National
松下電工

保証書別添
保管用

アルカリイオン整水器

アルカリミズトピア

TK781

取扱説明書

お買い上げありがとうございました
よくお読みのうえ、正しくご使用ください

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分しています

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください

⚠ 警 告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠ 注 意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例

⃠ 記号は、禁止の行為を示しています
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています

● 記号は、行為を強制したり指示したりするものです
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください

イオン水・浄水について

⚠注 意

必ず守る

- ● 医薬品をアルカリイオン水で服用しないでください
- ● 無酸症の方や疾病等で医師の治療を受けている方は、アルカリイオン水を飲用しないでください
- ● 次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師または薬剤師に相談してください
  - ・持病のある方、または身体の弱っている方
  - ・肝臓・腎臓に障害のある方
- ● アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられない場合は、医師または薬剤師に相談してください
  （アレルギー体質の方で発疹などの症状が出た場合など）
- ● 次の方は酸性水（アストリンゼント）を使用する前に医師または薬剤師に相談してください
  - ・肌の弱い方
  - ・アレルギー体質の方
- ● 酸性水（アストリンゼント）を使用して肌に異常を感じたときは速やかに使用を中止して医師に相談してください

イオン水・浄水について

⚠注 意

禁止

- アルカリイオン水・浄水は長期保存しない
  （密閉状態にして、常温で1日以内、冷蔵庫で2日以内）
  水道水中のカルキなどを除去しているため、水が変質し、体調を損なう原因となります

- 吐水口をふさがない
- 吐水口にホースや他の器具を接続しない
- 給水ホース・酸性イオン水ホース・排水ホースをふさいだり、折り曲げたり、ねじったりしない
- 本体にお湯（50℃）を通さない
  以上のことを守らないと、水もれや本体故障の原因となります

- アルミ製容器や銅製容器を使用しない
  サビや変色の原因となります

- 金魚や熱帯魚類の飼育水として使用しない
  環境が変わり魚等が死ぬ原因となることがあります

必ず守る

- 飲料水に合格した水に使用する（水道水など）
- 毎朝10秒間以上通水してから使う
- 2日間以上使わなかったときは2分間以上通水してから使う
- 中空糸膜カートリッジの再生後は2分間以上通水してから使う
- 指定のカルシウムを使用する
  以上のことを守らないと、体調を損なう原因となります

取り扱いについて

⚠警 告

分解禁止

- 本器の分解・改造はしない
  火災・感電・けがの恐れがあります
  ・修理はお買い上げの販売店または、松下電工修理ご相談窓口にご相談ください

必ず守る

- 本体を誤って水中に落としたときは
  1.電源プラグをコンセントから抜く
  2.本体を引き上げる
  3.販売店または松下電工修理ご相談窓口に修理を依頼する
  そのまま使用すると、感電の恐れがあります

⚠注 意

水ぬれ禁止

- 本体に水をかけない
  感電・ショートの原因となります

中空糸膜カートリッジの再生について

⚠警 告

禁止

- 再生剤や再生剤が入った水を目や口に入れない
  目を傷めたり、体調を損なう恐れがあります
  誤って目に入ったときは、すぐに水道水で15分以上すすぎ、医師に相談してください
  誤って飲み込んだときは、大量の水を飲み、医師に相談してください

⚠注 意

禁止

- 再生剤は水道水以外と混ぜない
  水道水以外と混ぜると塩素ガスが発生する場合があり、体調を損なう原因となります
- 再生剤は本品の中空糸膜カートリッジ再生以外に使用しない
  他の用途に使用すると、変色やサビなどを起こす原因となります
- 再生剤や再生剤の入った水を、指輪などのアクセサリーや貴金属製の物に付けない
  変色の原因となります
  誤って付いた場合は、水道水で洗い流してください
- 再生剤および再生中の中空糸膜カートリッジを幼児の手が届く所に置かない
  再生剤や再生剤が入った水を誤って飲むと体調を損なう原因となります

必ず守る

- 再生剤や再生剤が入った水が、皮膚に付いたときは、水道水で洗い流す
  そのまま放置すると、皮膚を傷める原因となります
- 再生剤や再生剤の入った水が、衣類や染めた髪などに付いたときは、水道水ですすぐ
  そのまま放置すると、脱色の原因となります
- ステンレス製のシンクに再生剤や再生剤の入った水を流した後は、
  水道水をシンクに流す
  そのまま放置すると、サビ・変色の原因となります
- 再生剤は指定量を使用する（1回の再生につき1包）
- 指定の再生剤を使用する
  以上のことを守らないと、カートリッジが破損し、充分な浄水機能が発揮できない場合があります

取り付けについて

⚠注 意

禁止

- 不安定な場所に設置しない(不安定な台の上や傾いたところ等)
  転倒や落下によるけがの原因となります

- 元止式湯沸器(湯の出口で止水できない構造のもの)に接続しない(瞬間湯沸器など)
- 逆止弁(水の逆流防止弁)の付いていない給湯設備に接続しない
  以上のことを守らないと、湯沸器や給湯設備が故障する原因となります

必ず守る

- 壁かけで使用する場合は
  ・販売店に依頼する
  ・カートリッジ交換時は本体を取り外す
- 壁かけで使用する場合は、丈夫な壁または柱を選ぶ
  (満水時5.4kgの質量に耐える場所)
  以上のことを守らないと、落下によるけがの原因となります

電源・コードについて

⚠警 告

ぬれ手禁止

- 濡れた手で電源プラグに触れない
  感電の恐れがあります

禁止

- 表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しない(日本国内専用)
  火災・感電の恐れがあります

- 電源コードを傷つけたり、加工しない
  ・折り曲げたり、ねじったりしない　・重い物に挟みこまない
  ・釘やステップルで固定しない　・強い力で引張らない
  ・熱いところへ近づけない
  感電・ショート・発火の恐れがあります

- 電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
  感電・ショート・発火の恐れがあります

⚠注 意

禁止

- タコ足配線をしない
  発熱による火災の原因となります

必ず守る

- コンセントから抜く場合は必ず電源プラグを持つ
  感電・ショート・発火の原因となります

電源プラグを抜く

- コンセント部にほこりがついた場合は、電源プラグを抜いて乾拭きする
  湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります

操作の流れ

●詳しくは➡のページをお読みください
●下図のような付属品を準備してください

準備

本体・付属品を確認する ➡P7

▼

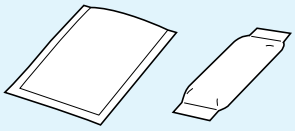
本体を取り付ける ➡P9

▼

イオン水をつくる

使う

カルシウムを入れる ➡P11



乳酸カルシウム
（白色）

▼

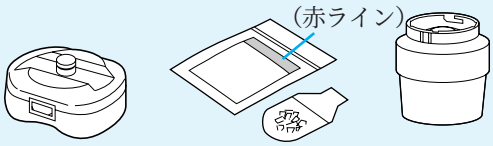
イオン水・浄水を出す ➡P13～18

アルカリイオン水	●pH8.3～10.5の水を選べます	➡P13
酸性イオン水	●アストリンゼント（pH5.5） ●強酸性	➡P15
浄水		➡P17

▼

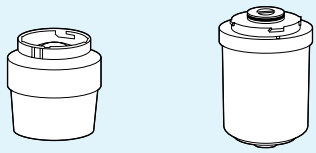
メンテナンス

中空糸膜カートリッジを洗って再生する
（再生時間　約8時間） ➡P19



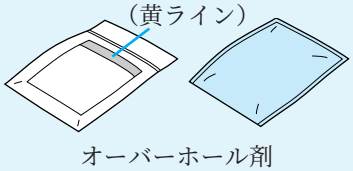
再生剤ケース　再生剤（白色）　中空糸膜カートリッジ

カートリッジを交換する ➡P23



中空糸膜カートリッジ　活性炭カートリッジ

センサー洗浄をする
（洗浄時間　約1時間） ➡P25



オーバーホール剤
（黄色）

もくじ

- 安全上のご注意 ―― 1
- 操作の流れ ―― 5
- 各部のなまえとはたらき ―― 7

取り付けかた 9
- 取り付け手順 ―― 9

ご使用の前に 11
- カルシウムを入れる ―― 11
- レバーについて ―― 12
- お守りください ―― 12

使いかた 13
- アルカリイオン水を使う ―― 13
- 酸性イオン水を使う ―― 15
- 浄水を使う ―― 17
- PH値の微調整について ―― 18

メンテナンス 19
- 中空糸膜カートリッジを再生する ―― 19
- カートリッジを交換する ―― 23
- センサー洗浄をする ―― 25
- 電極自動洗浄について ―― 27
- お手入れ ―― 28

Q&A 29
- ご使用になるまえに ―― 29
- カートリッジについて ―― 30
- ご使用中にこんな事がおこったら ―― 31
- イオン水について ―― 33

故障かな？ 35
- こんな水もれの症状があったら ―― 35
- イオン水にこんな症状があったら ―― 36
- こんな表示や動作があったら ―― 37
- こんな時は ―― 38

蛇口への取り付けかた 39
- 固定具を選ぶ ―― 39
- レバー部を取り付ける ―― 40
- 取り付け後の点検 ―― 44

お知らせ 45
- 別売品 ―― 45
- 定格･仕様 ―― 46

効能及び効果

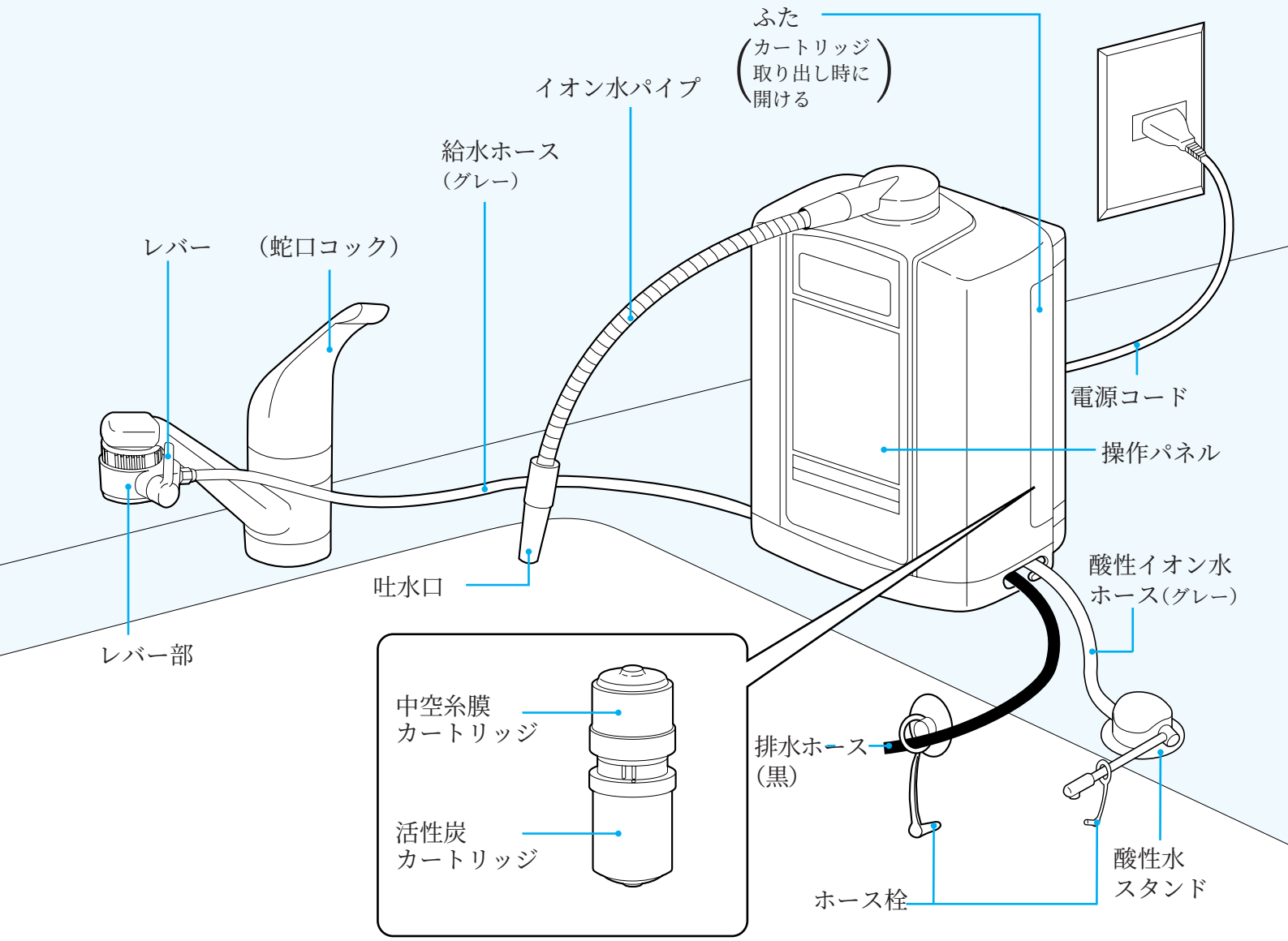
アルカリイオン水

- 慢性下痢
- 胃腸内異常発酵
- 消化不良
- 制酸
- 胃酸過多

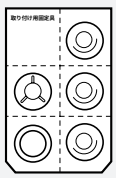
酸性イオン水

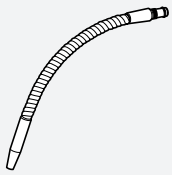
- アストリンゼント水として美容効果に役立ちます

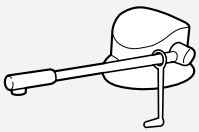
各部のなまえとはたらき

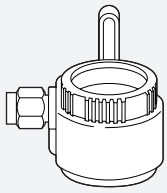


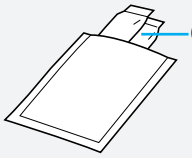
付属品


固定具セット

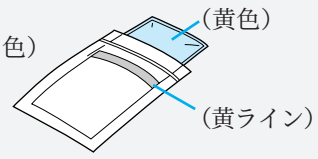

イオン水パイプ


酸性水スタンド

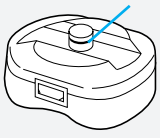

レバー部



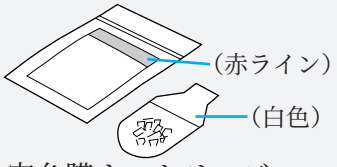
乳酸カルシウム
(5包入り)



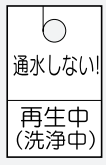
オーバーホール剤



再生剤ケース



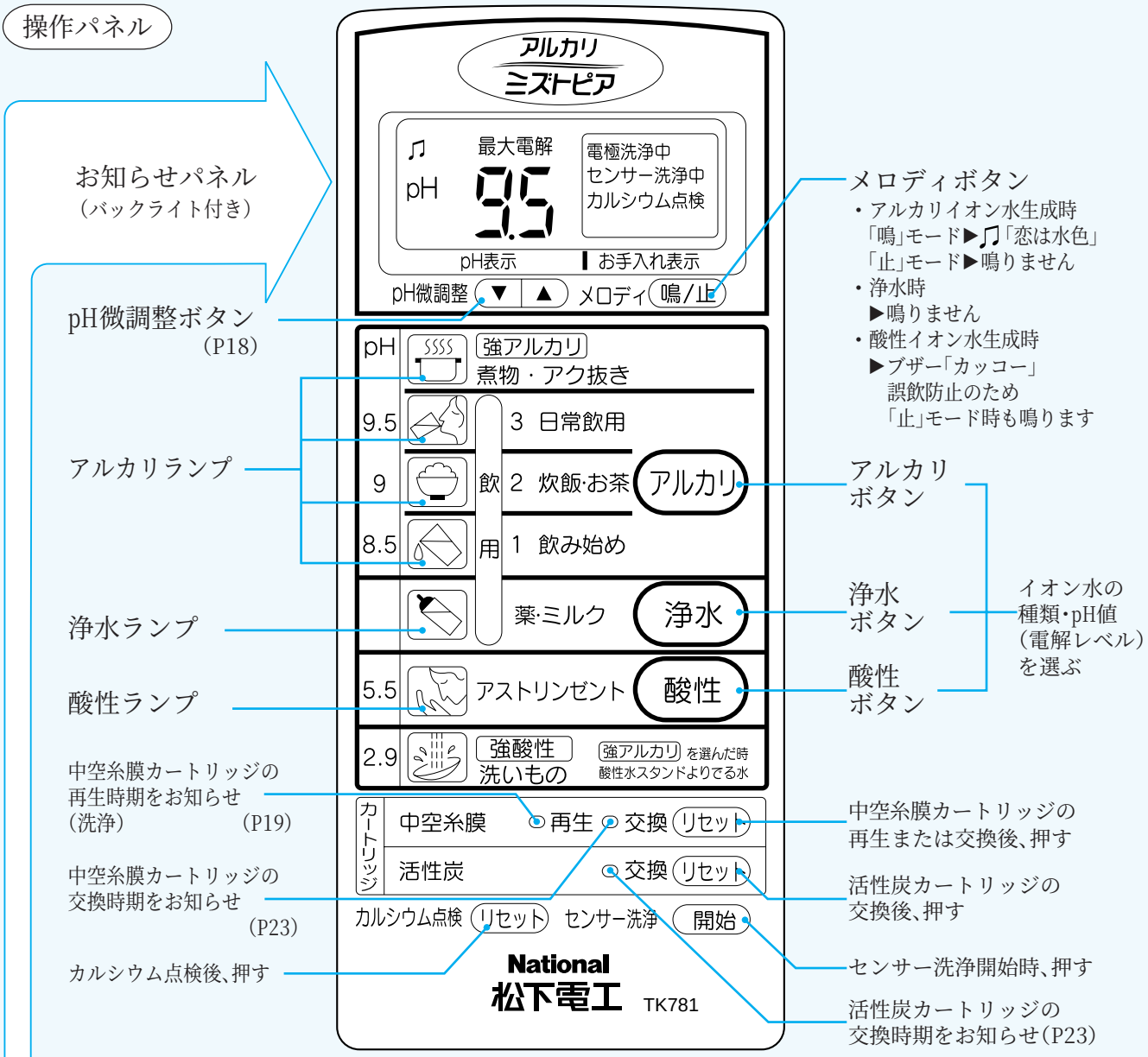
中空糸膜カートリッジ
再生剤(3包入り)
※中空糸膜に付着した汚れを
洗浄し、浄水量を回復します



注意カード

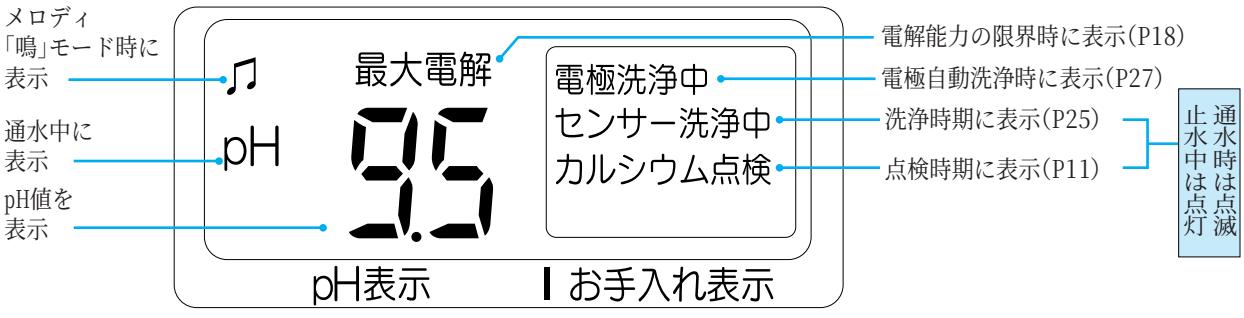
検査時に通水するためホース部よりわずかに水が出ることがありますが、異常ではありません
衛生上、問題ありません

操作パネル



お知らせパネル

●通水またはボタン操作で点灯し、止水またはボタン操作の1分～1分30秒後に自動的に消灯します



●操作パネルには、透明な保護シートが貼ってあります。シートは、はがすことができます。

取り付けかた

取り付け手順

■ 高温・多湿の所に置かないでください
（変形・変色や故障の原因）
- 直射日光の当たるところ
- ガスレンジなどの火気の近く
- 浴室など湿度の高いところ

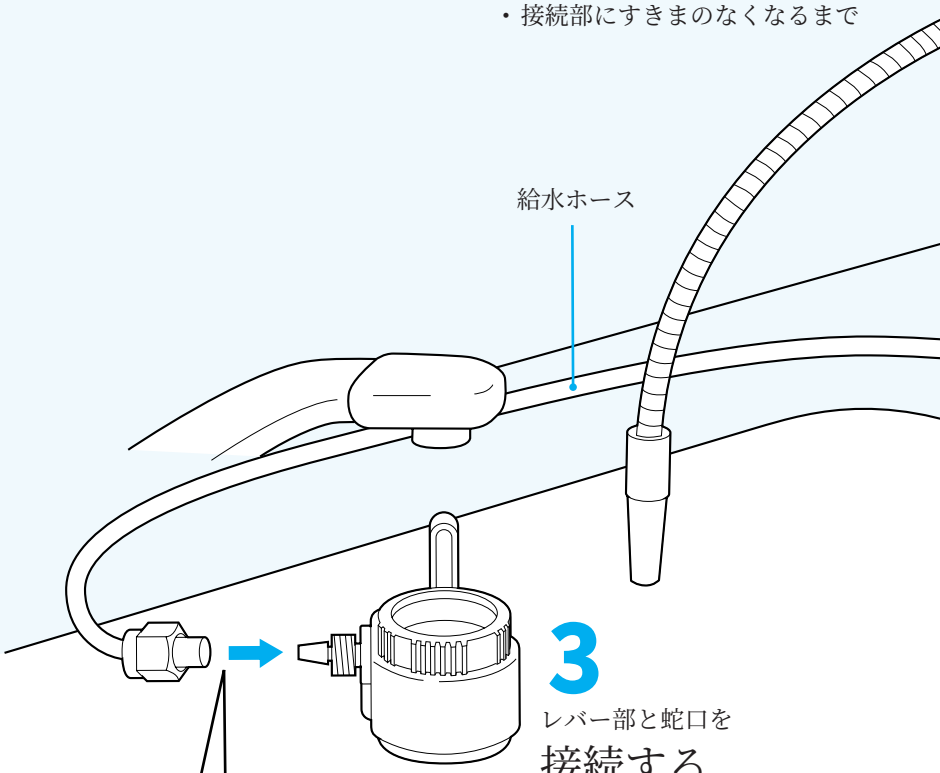
■ 本体をラジオの近くに置くと、電解中にラジオに雑音が入ることがあります
- 本体とラジオは遠ざけてください

■壁かけ工事はお買い上げの販売店にご相談ください
- ご自分での壁かけ設置は本体落下や壁の破損の恐れがあります
- 壁の材質により壁かけ設置できない場合があります
- 設置に延長用パイプホースが必要な場合、別売品をご使用ください（P45参照）

■分岐栓取付工事につきましてはお買い上げの販売店にご相談ください

● 工事費は別途必要です

1 イオン水パイプを
ねじ込む
- 接続部にすきまのなくなるまで



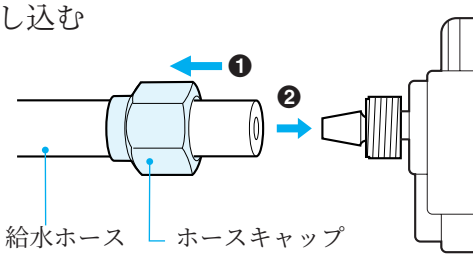
2 給水ホースを
接続する

3 レバー部と蛇口を
接続する
- 蛇口形状により固定具が異なります

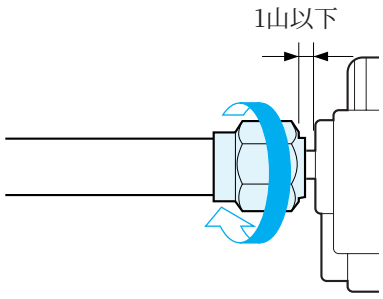
（P39～44参照）
「蛇口への取り付けかた」

①レバー部からホースキャップを外し、給水ホースに差し込む

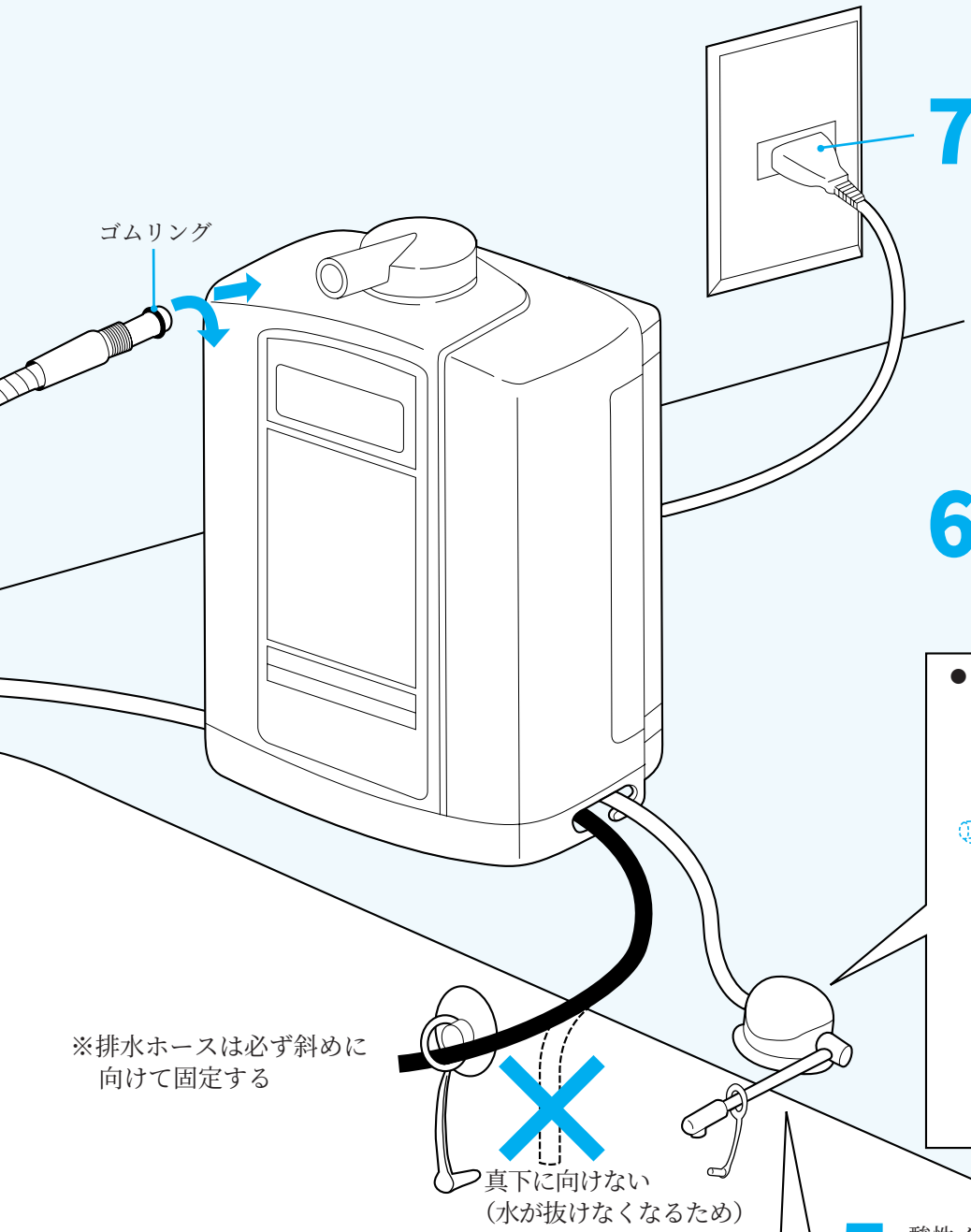
②レバー部に給水ホースをできるだけ差し込む



③ホースキャップを締める



● 給水ホースが長すぎるときはカッターで切る



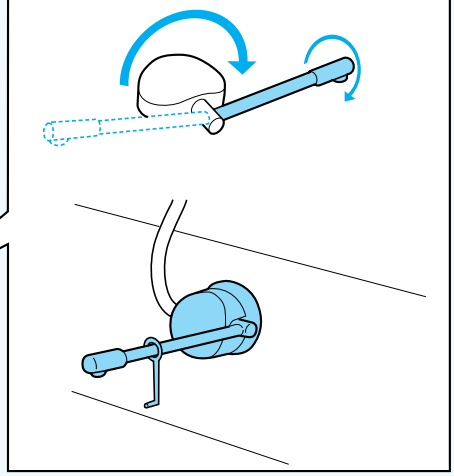
7 電源プラグをコンセントに差し込む

- 自動的に電源が入り、浄水ランプが点灯します
  ➡約1分後に待機モードに入ります
  （浄水ランプがうすく点灯します）
- 通水またはボタン操作をおこなうと、自動的に電源が入ります
- 長期間（1週間以上）使用しないときは電源プラグを抜く

6 酸性水スタンドを固定する

- シンクの天面や内面に
- 本体底面より上にしない

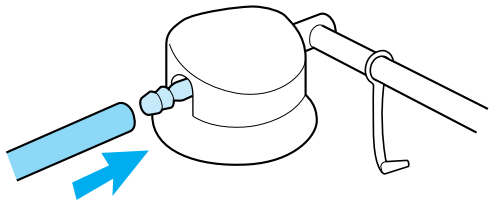
●左右どちら向きでも取り付け可能



※排水ホースは必ず斜めに向けて固定する

真下に向けない
（水が抜けなくなるため）

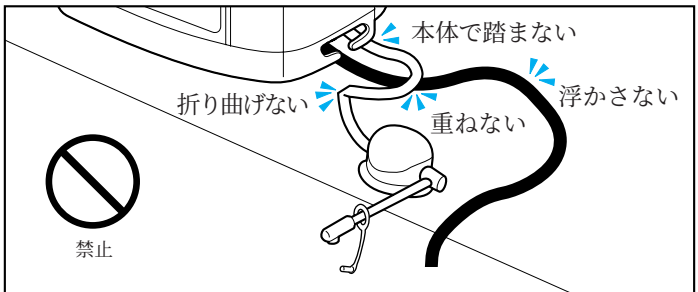
5 酸性イオン水ホースを酸性水スタンドに差し込む



●酸性イオン水ホースが長すぎるときはカッターで切る

4 本体の設置場所を決め排水ホースを固定する

- 本体底面より10cm以上、下向きにする
- ホースの下にくず入れ等を置かない



※ホース類は浮かないように固定する
（浮いた状態だと、本体内に水が溜まり、乳酸カルシウムが早く溶ける原因となります）

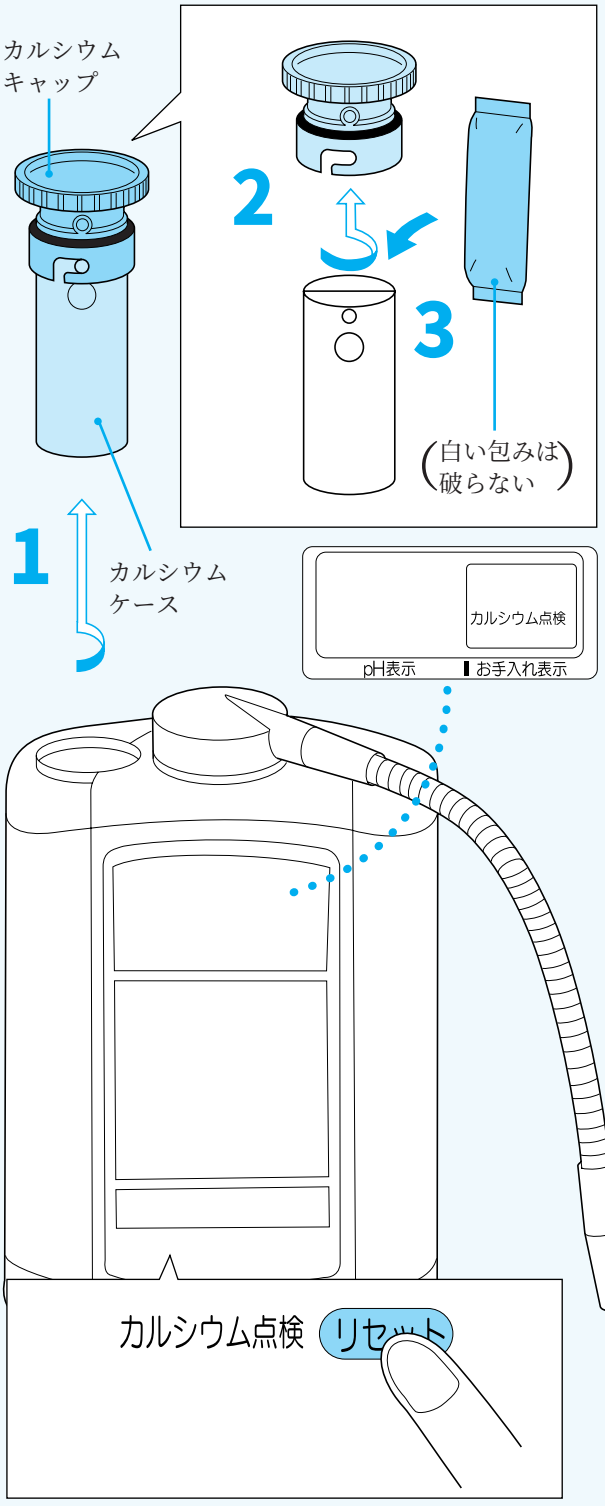
●排水ホースが長すぎるときはカッターで切る

⚠注意

●不安定な場所に設置しない
（不安定な台の上や傾いたところ等）
転倒や落下によるけがの原因となります

カルシウムを入れる

- ●初めて使用するとき
- ●カルシウム点検の表示が出たら(約300Lの通水または約1ヵ月毎に表示)
- ●蛇口コックを閉めておこなってください
- ●清潔な手でおこなってください



1 カルシウムキャップを回して
カルシウムケースを
取り出す

・カルシウムケースより水が出ます

2 カルシウムキャップを はずす

・使用済みの乳酸カルシウムを取り出す
・ケースに付着したカルシウムはお湯できれいに洗う
・初めて使用するときはカルシウムケースを洗う

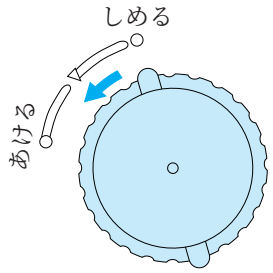
3 乳酸カルシウム(1包)をカルシウムケースに 入れる

・白い包みは破らない

4 カルシウムキャップを閉め もどす

溶けかたの調整

●通常は、「しめる」の位置に合わせてください。
●カルシウムが溶け終わるのをおそくするには「▽」の位置に合わせてください。
(カルシウムの溶けかたは、水温・水質・使用量等により異なります)



5 リセットボタンを 「ピー」と鳴るまで押す

・カルシウム点検表示が消えます
・表示が出る前に点検した場合もリセットボタンを押す

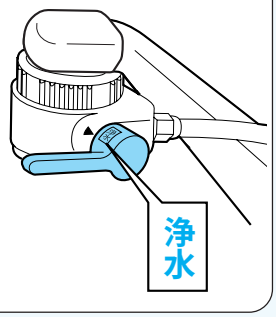
・使用中イオン水に混ざる白い浮遊物はカルシウム分です(気になる場合、アルカリレベルを下げてお使いください)
・乳酸カルシウムは直接口に入れないでください
・カルシウムケースが変色している場合はお湯で洗ってください
・指定の乳酸カルシウムをお使いください
あやまって、再生剤やオーバーホール剤を使用してしまったときは、剤を取り出し、においがとれるまで浄水で充分通水してからお使いください

レバーについて

●用途に応じて、レバーを切替える

浄水
アルカリイオン水 を使うとき
酸性イオン水

・本体・操作パネルのボタンで
吐水の種類が選べます

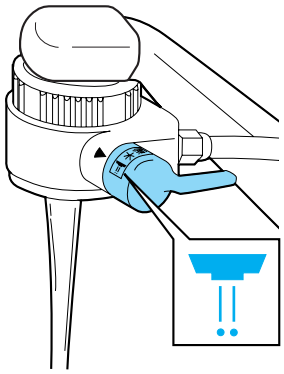


⚠注意

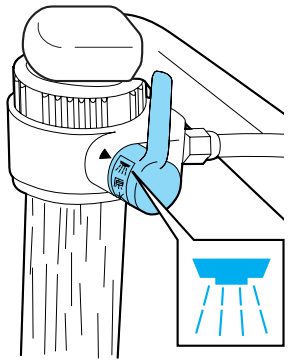
● 本体にお湯(50℃以上)を通さない
50℃以上のお湯を通すと「熱水警告ブザー」(「ピー」の連続音)が鳴ります
熱変形により、水もれや本体故障の原因となります

原水を使うとき(ストレート／シャワー)
・用途に応じて水流を選んでください
・お湯を通す場合、通常は50℃以下で、80℃までは2分以内でご使用ください(変形を防ぐため)

ストレート

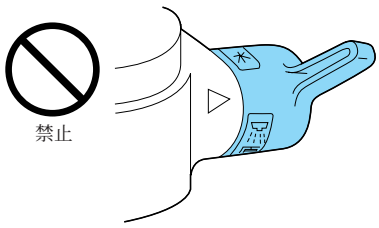


シャワー

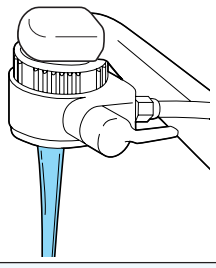


お守りください

● レバーを表示位置以外で止めないでください
レバーを原水シャワー、原水ストレート、浄水の位置以外で放置しないでください
放置するとレバー部及び蛇口からの水もれの原因となります



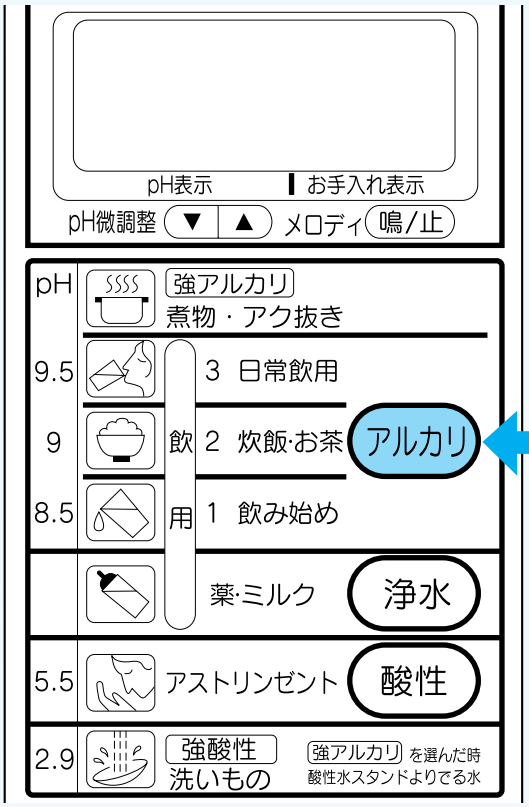
● 赤サビの多い水道水の場合は、毎朝しばらく原水を流してからご使用ください
● 水道工事の直後は、しばらく原水を流してからご使用ください
カートリッジを長持ちさせるため



● 凍結させないでください
凍結しそうなときは、カートリッジをはずす(破損の恐れ)

使いかた

アルカリイオン水を使う



1 蛇口コックを開き レバーを 浄水に切替える

・通常は35℃以下で お使いください

2 押して

お好みのpH値に合わせる
・アルカリランプ点灯
・pH値が安定してからご使用ください
・設定pH値を1.6秒間表示後、イオン水パイプから出ている水のpH値を表示します
・強アルカリの時、「最大電解」を表示します

「酸性」から「アルカリ」または「浄水」に切り替えると警告音「ピッピッ」が(約10秒間)鳴ります
・警告音終了後はメロディに切り替わります(メロディ「鳴」モードの時)

酸性イオン水、強いアルカリイオン水を誤って飲まないように自動切替機構が働きます
・「酸性」、「強アルカリ」ご使用後、再度イオン水を出すと、前回使用したレベルの、アルカリイオン水が出ます

電極自動洗浄中に通水すると
警告音「ピッピッ」が(約10秒間)鳴ります

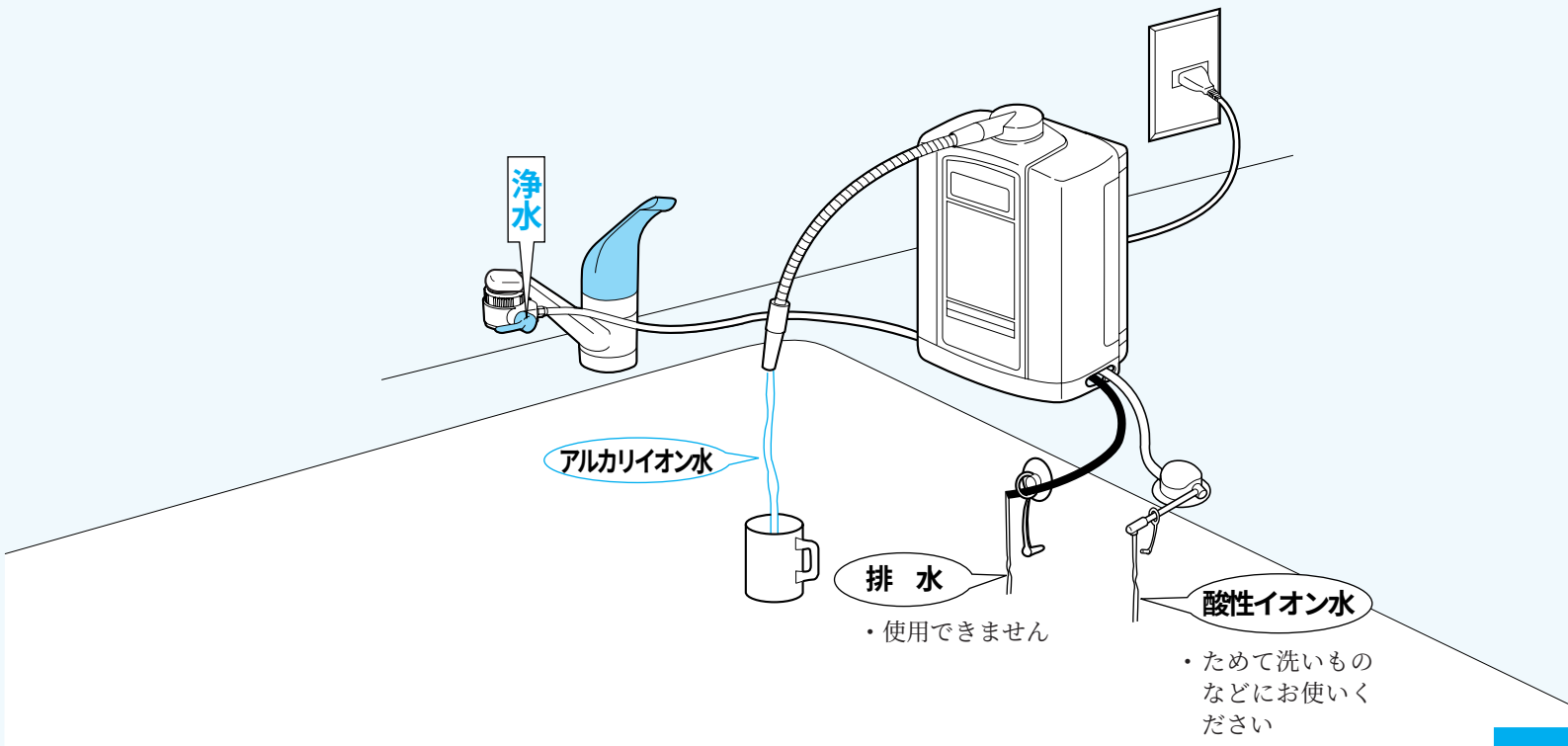
3 使用後は蛇口コックを 閉める

・電極自動洗浄終了後に、待機モードに入ります(アルカリランプがうすく点灯します)

⚠ 注意

● 次のような水は飲まない
・酸性イオン水
・酸性水スタンド、排水ホースから出る水
・警告音が鳴っている間に出る水
● 毎朝10秒間以上通水してから使う
● 2日間以上使わなかったときは2分間以上通水してから使う
以上のことを守らないと、体調を損なう原因となります

●使用中に「ピー」と鳴り、浄水ランプが点灯したら…(本体の過熱を防ぐため、浄水モードに切替わります)
・強アルカリ、アルカリレベル3で10分以上連続通水したためです
▶蛇口コックを閉め、一時使用を中止してください(約10分後に使用できます)
(約10分間は、ボタンを押すと「ピピッ」と鳴り、ボタン操作は受け付けません)
・サーモスイッチが働いたためです(地下水や地下水を水源とした硬度の高い水質の場合)
▶蛇口コックを閉め、一時使用を中止してください(約30分後に使用できます)
(約30分間は、ボタンを押すと「ピピッ」と鳴り、ボタン操作は受け付けません)
●使用中に浄水ランプが点灯したら…(本体の過熱を防ぐため、浄水モードに切替わります)
・アルカリレベル1、2で30分以上連続通水したためです
▶再度、アルカリボタンを押してください
●次のようなときは通水量が少ないため、正常に電気分解していません。通水量を増やしてください
・「pH」の表示が出ない
・メロディが鳴らない(メロディ「鳴」モード時)
・イオン水パイプから水が出ない



そのまま飲用する場合	アルカリイオン水を初めて飲むとき ➡2週間程度	pH8.5	電解度の低いアルカリイオン水から飲み始めてください
	ふだんの飲用	**pH9.0～9.5**	・消化不良　・胃酸過多　・制酸 ・慢性下痢　・胃腸内異常発酵 に効果があります
料理などの場合	野菜をゆでる	強アルカリ	色鮮やかにゆで上がります
	野菜のアクぬき		素早くアクぬきができます ➡レンコンはpH9.5
	スープやだしをとる		うまみの多いよいだしが出ます
	お米を炊く	pH9.0	ふっくらやわらかめのご飯が炊けます
	緑　茶	pH9前後	色がきれいになり、渋みが抑えられます ➡杜仲茶はpH9.5
	熱い紅茶、ほうじ茶、ウーロン茶	pH9.5～10.5	
	冷たい麦茶、ほうじ茶、ウーロン茶		

⚠注意

- 直接飲用する場合は、pH10を越えない範囲で飲用してください
  pH10を越えるアルカリイオン水を直接飲用する場合は医師に相談してください
  体調を損なう原因となります
- 初めて飲用される方はアルカリレベル1より少量ずつ(コップ1～2杯)2週間程度アルカリイオン水になれていただき、順次アルカリレベルを上げて使用する
  いきなりpHの高いイオン水を飲むと、体調を損なう原因となります
- アルカリイオン水は長期保存しない
  (密閉状態にして、常温で1日以内、冷蔵庫で2日以内)
  塩素(殺菌剤)などを除去しているため、水が変質し、体調を損なう原因となります

使いかた

酸性イオン水を使う

1 蛇口コックを開き レバーを 浄水に切替える

・通常は35℃以下でお使いください

2 押す

・酸性ランプ点灯
・pH値が安定してからご使用ください
・設定pH値を1.6秒間表示後、イオン水パイプから出ている水のpH値を表示します
・誤飲防止のため、ブザー音「ピッポッ、ピッポッ」が鳴ります
▶ブザーは切れません

酸性イオン水を誤って飲まないように自動切替機構が働きます
・「酸性」ご使用後、再度イオン水を出すと、前回使用したレベルのアルカリイオン水が出ます

3 使用後は蛇口コックを 閉める

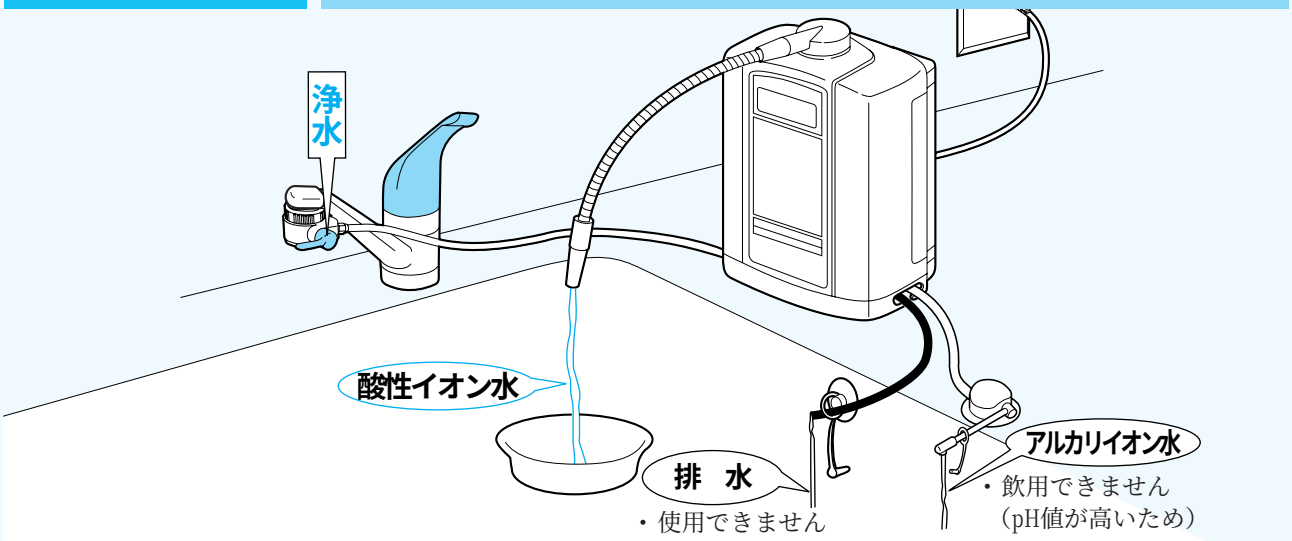
・電極自動洗浄後に待機モードに入ります（前回使用していたアルカリレベルのランプがうすく点灯します）

⚠ 注意

● 次のような水は飲まない
・酸性イオン水
・酸性水スタンド、排水ホースから出る水
・警告音が鳴っている間に出る水
● 毎朝10秒間以上通水してから使う
● 2日間以上使わなかった時は2分間以上通水してから使う
以上のことを守らないと、体調を損なう原因となります

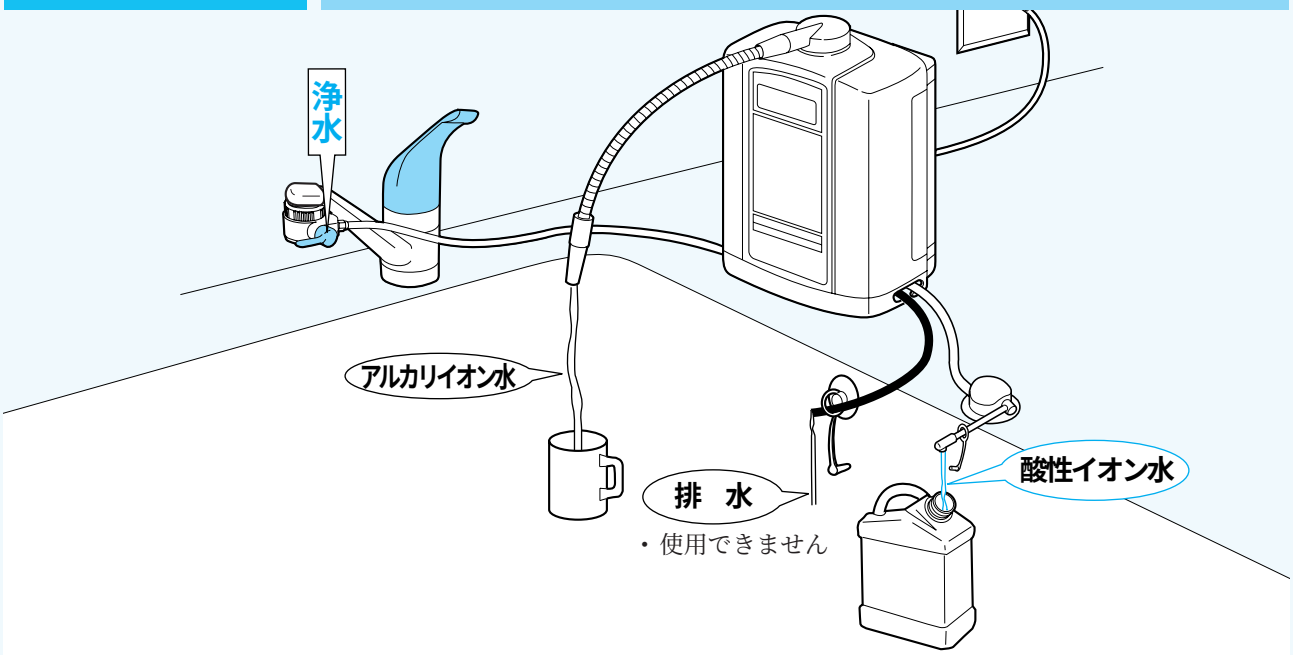
● 使用中に「ピー」と鳴り、浄水ランプが点灯したら…（本体の過熱を防ぐため、浄水モードに切替わります）
・10分以上連続通水したためです
▶蛇口コックを閉め、一時使用を中止してください（約10分後に使用できます）
（約10分間は、ボタンを押すと「ピピッ」と鳴り、ボタン操作は受け付けません）
・サーモスイッチが働いたためです（地下水や地下水を水源とした硬度の高い水質の場合）
▶蛇口コックを閉め、一時使用を中止してください（約30分後に使用できます）
（約30分間は、ボタンを押すと「ピピッ」と鳴り、ボタン操作は受け付けません）
● 次のようなときは通水量が少ないため、正常に電気分解していません。通水量を増やしてください
・「pH」の表示が出ない
・ブザー「ピッポッ、ピッポッ」が鳴らない
・イオン水パイプから水が出ない

アストリンゼント　イオン水パイプから



洗顔後に	pH5～6程度	肌に近い弱酸性は、肌をひきしめるアストリンゼント効果があります

強酸性　強アルカリの時、酸性水スタンドから出てくる水をためて



洗いものなどに	細菌の繁殖しにくい清潔な水です 茶しぶのついた湯のみなどは、一晩つけてスポンジでこすると きれいになります
お風呂に	お風呂のお湯にたしていただくと、収れん効果で全身美容に役立ちます ※24時間バスをご使用のお風呂には、たさないでください （浄化能力が低下する場合があります）

使いかた

浄水を使う

1 蛇口コックを開き レバーを 浄水に切替える

・通常は35℃以下で お使いください

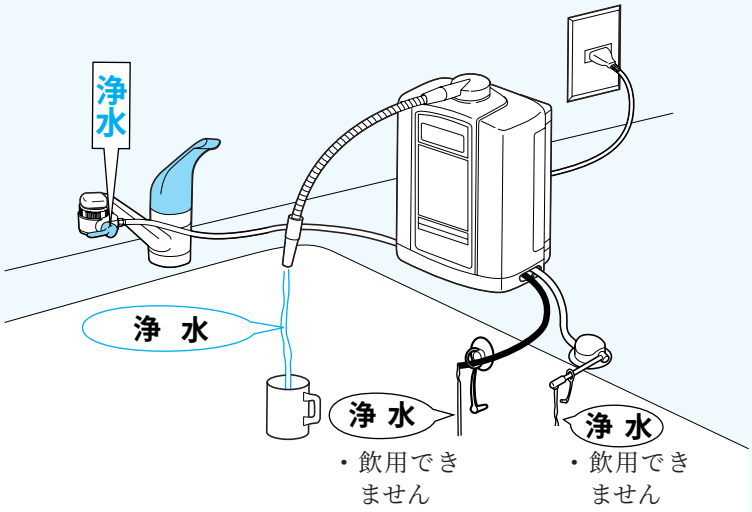
2 押す

・浄水ランプ点灯
（pH値は水質により異なります）
・メロディは鳴りません
・電気分解はおこないません

「酸性」から「浄水」に切り替えると
警告音「ピッピッ」が（約10秒間）鳴ります

3 使用後は蛇口コックを 閉める

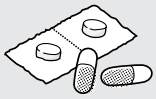
・約1分後に待機モードに入ります
（浄水ランプがうすく点灯します）



⚠注意

- 次のような水は飲まない
  - 酸性水スタンド、排水ホースから出る水
  - 警告音が鳴っている間に出る水
- 毎朝10秒間以上通水してから使う
- 2日間以上使わなかった時は2分間以上通水してから使う
  以上のことを守らないと、体調を損なう原因となります
- 浄水は長期保存しない
  （密閉状態にして、常温で1日以内、冷蔵庫で2日以内）
  塩素（殺菌剤）などを除去しているため、水が変質し、体調を損なう原因となります

イオン水パイプから

薬を服用するとき 	薬を服用期間中も、服用時以外はアルカリイオン水を飲用したり、料理に使っていただいてもかまいません。
赤ちゃんのミルク	赤ちゃん用の粉ミルクには、ミネラル分などの栄養分が調整してあります。ミネラル分が増えているアルカリイオン水よりも、水道水を浄化した浄水をお使いください。

● 電源コードを抜いた状態でも浄水は使用できます

pH値の微調整について

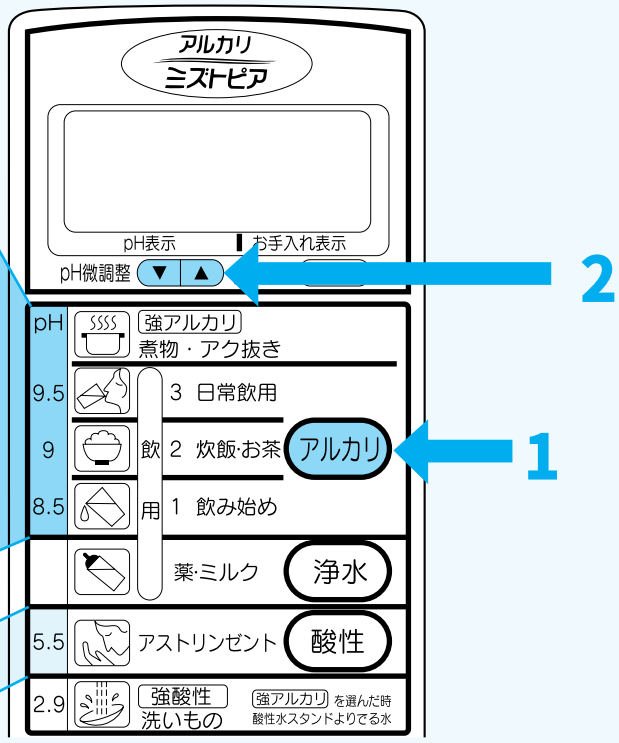
●アルカリ電解レベル1、2、3の設定pH値の微調整ができます

1 微調整する電解レベルを
選ぶ

2 お好みのpH値に
微調整する

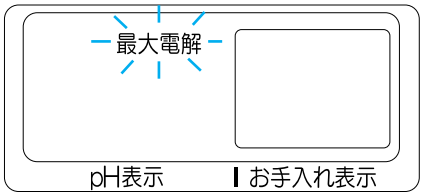
・微調整範囲の上限、下限を「ピピッ」(警告音)でお知らせします
・微調整後、pH値が3回点滅しセット完了です
・次使用時より、同じ電解レベルを選ぶと微調整後のpH値の水が出ます

pH値 出荷時設定値	pH値 微調整範囲	電解レベル	
10.5	できません	強アルカリ	アルカリ
最大電解をかけたアルカリイオン水です ・「最大電解」を表示します ・水質によりpH値が異なります ・水量を絞ると電解されやすくなります			
9.5	9.3～9.9	アルカリ3	
9.0	8.8～9.2	アルカリ2	
8.5	8.3～8.7	アルカリ1	
―	できません	浄　水	
5.5	できません	アストリンゼント	酸性



次のような場合、「最大電解」を表示します
・「強アルカリ」でご使用のとき
・「アストリンゼント」でご使用の際、所定のpH値に達しないとき
（アストリンゼントの目安はpH5.5～pH6.5です）
・地下水や地下水を水源とする水道水をご使用のとき
・通水量が多いとき

約30秒間の通水で所定のpH値に達しない場合
最大電解サインが点灯します（電解能力の限界です）
▶この場合、水量を少し絞ると所定のpH値に近づきやすくなります



・アルカリイオン水をそのまま飲用する場合、pH9.5以下でご使用ください
・アルカリイオン水をくみ置きすると、pH値が表示値より少し下がります
特に炭酸成分の多く含まれている水(地下水等)をレベル1、2でご使用の場合

メンテナンス

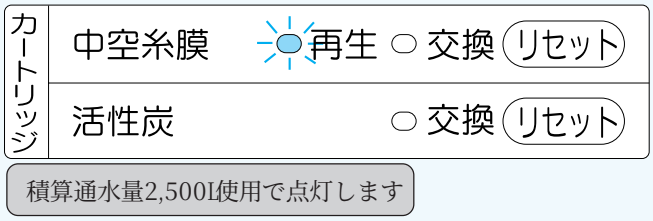
中空糸膜カートリッジを再生する

（中空糸膜に付着した汚れを、再生剤で洗浄し、再度カートリッジの浄水量を回復します）

- 再生剤（高度さらし粉）の働きで汚れを分解します
  高度さらし粉は食品や野菜果物などの洗浄にも用いられています
- 中空糸膜カートリッジの再生は、3回までできます
- 活性炭カートリッジは再生できません

再生の目安

❶ 再生ランプが点灯したら



積算通水量2,500L使用で点灯します

コンセントを抜いたときにも、積算通水量はリセットしません
※積算通水量：カートリッジ中を流れた水の量を加算した合計

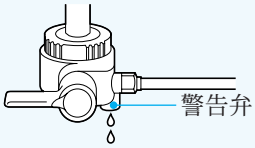
- 再生ランプが点灯した場合、❷·❸の現象がなければ続けてご使用ください
  （リセットボタンを押し、再生ランプを消してください）

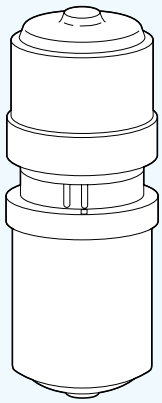
❷ 浄水量が減ったら

中空糸膜カートリッジが目詰まりすると、浄水量が減少します

❸水量を絞っても警告弁から水が出る

中空糸膜カートリッジが目詰まりすると、レバー部に水圧がかかり警告弁から水が出ます





中空糸膜カートリッジ

- 水に含まれた0.1ミクロン以上の不純物（貯水槽·配管からのサビ濁りなど）をほぼ100%除去します
- おいしい水の素であるミネラル分は通します

活性炭カートリッジ

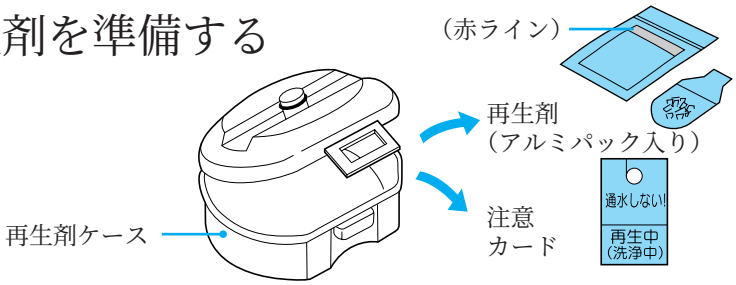
- トリハロメタンを除去します
- カルキ（塩素）臭を除去します

- 再生剤（高度さらし粉）は食品添加物です
- 再生は4回以上はさけてください（中空糸膜カートリッジが傷みやすくなるため）
- 指定の再生剤をお使いください
  あやまって乳酸カルシウム剤やオーバーホール剤を使用してしまったときは、新しいカートリッジと交換してからお使いください

再生のしかた

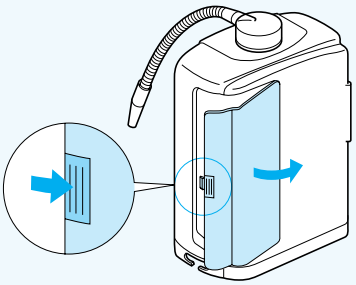
●蛇口コックを閉めておこなってください（レバーを原水にしてください）
●再生時間：約8時間

再生剤を準備する



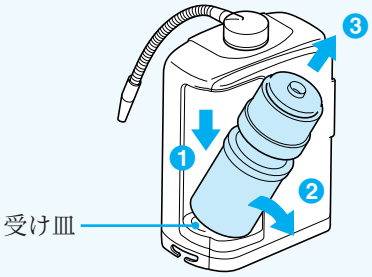
必ず指定の再生剤をお使いください

再生剤ケースから
再生剤（1包）と注意カードを
取り出す
・再生剤ケースも使用します



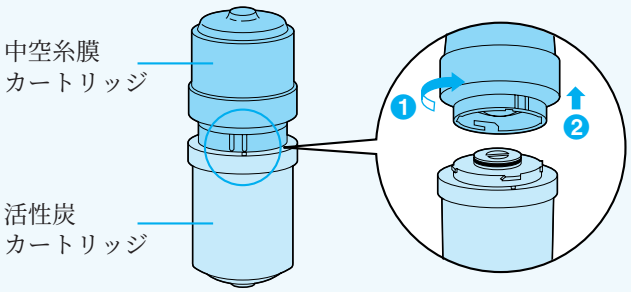
1 カバーを はずす

・開け口を押しながらはずす



2 カートリッジを取り出す

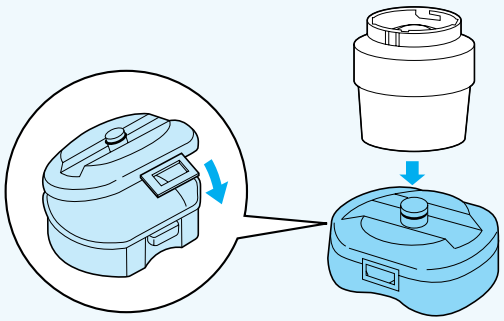
❶カートリッジを受け皿に押し付ける
❷傾ける
❸取り出す
（カートリッジ上･下部より水が出ます）



3 シンク内で中空糸膜カートリッジと 活性炭カートリッジをはずす

・カートリッジより多量の水が出ます

❶中空糸膜カートリッジを矢印の方向へ回す
❷引き抜く



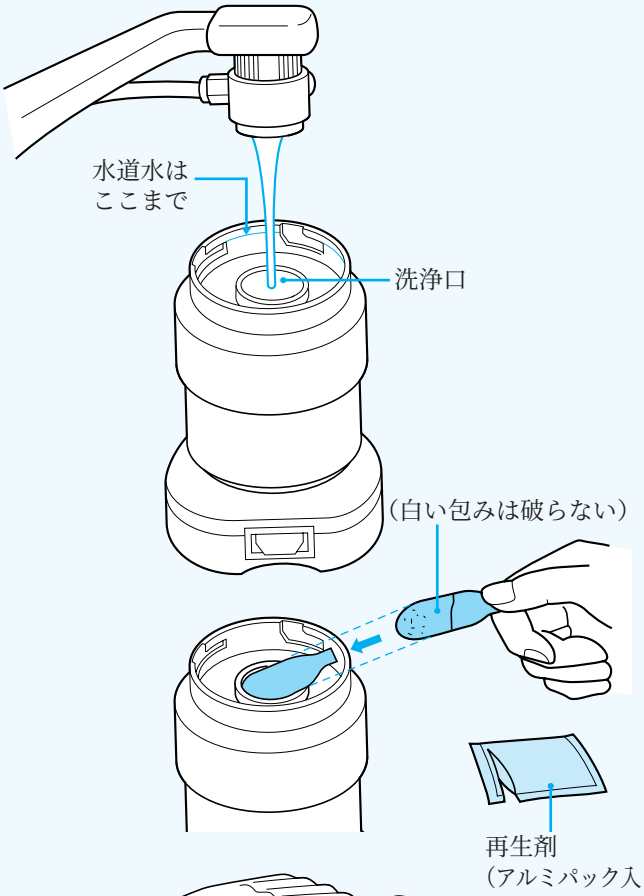
4 中空糸膜カートリッジを 再生剤ケースに立てる

・再生剤ケースのフタは閉めておく

⚠注意

● 再生中のカートリッジを不安定な場所に置かない
転倒落下によるけがの原因となります

P21へ



5 レバーを原水にし、

洗浄口に

水道水をゆっくり入れる

・あふれさせないように

6

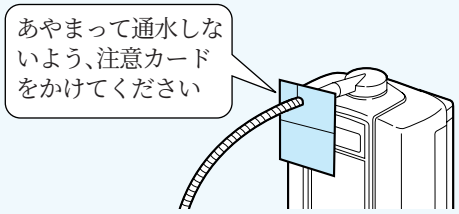
再生剤(1包)を袋から取り出し、
中空糸膜カートリッジの

洗浄口(中央)に置く

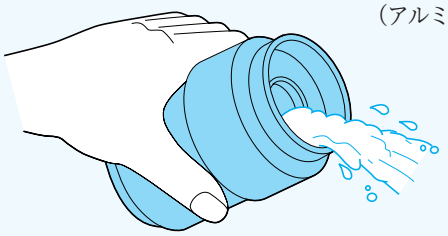
・白い包みはやぶらない
・内部に押し込まない
・活性炭カートリッジには使用しない
・手に付いたにおいが気になる場合は
手洗いをしてください

8時間放置する

※24時間以上放置しないでください



※注意カードは紛失しないよう、再生剤ケースに
保管してください

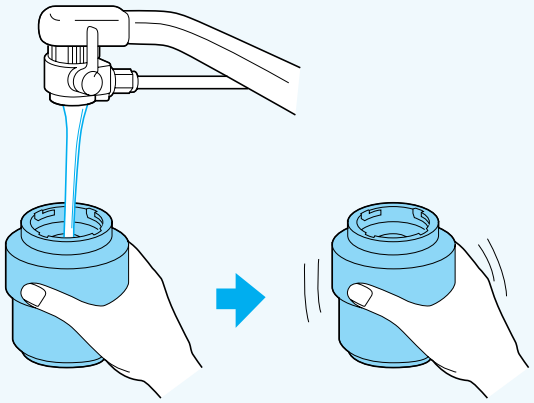


7

中空糸膜カートリッジを再生剤ケースから外し
再生剤の入った水を

捨てる

・塩素のにおいがわずかにします
換気をしてください



8 レバーを原水にし、

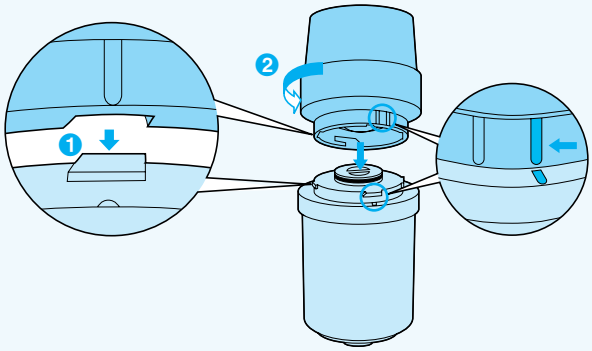
中空糸膜カートリッジに水道水を入れる

よく振りながら3回以上
水を入れ替えてすすぐ

(残った再生剤をすすぎます)
・すすぎが不十分ですと、浄水量が回復しない場合があります
・中空糸膜に付着した成分によっては、再生後も中空糸膜が白く戻らない場合があります
浄水量が回復すれば、再生されています

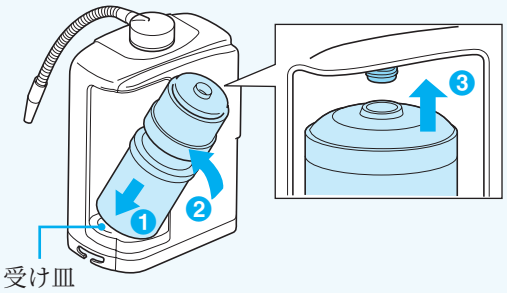
⚠ 注意

● 中空糸膜カートリッジ再生中は本体に通水しない
カートリッジが取り付けられていないため、水もれの原因となります
● 再生剤は50℃以上の水道水と混ぜない
● カートリッジの中に異物を入れない
以上のことを守らないと、カートリッジが破損し、充分な浄水機能が発揮できない場合があります



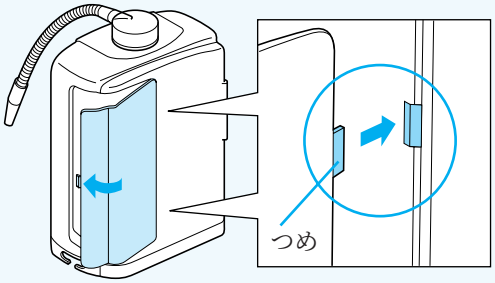
9 充分すすいだ中空糸膜カートリッジと本体に戻しておいた活性炭カートリッジを取り付ける

❶中空糸膜カートリッジと活性炭カートリッジの印を合わせる
❷中空糸膜カートリッジを矢印の方向へ回し印を合わせる



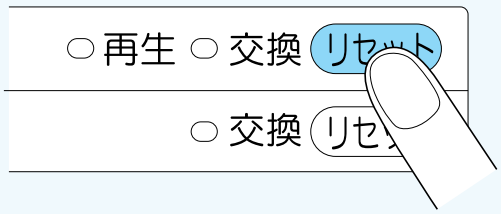
10 本体にカートリッジを取り付ける

・中空糸膜カートリッジを上にする
❶受け皿の中心部に差し込む
❷受け皿に押しつけながら入れる
❸天面に差し込む



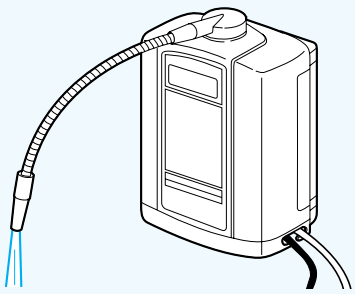
11 カバーをもどす

・カバーのつめを本体のみぞに合わせる



12 リセットボタンを「ピー」と鳴るまで押す

・再生ランプが消えます
・再生ランプが点灯する前に再生した場合
リセットボタンを押し再生ランプを点滅させ、再度
リセットボタンを「ピー」と鳴るまで押してください
再生ランプが消えます



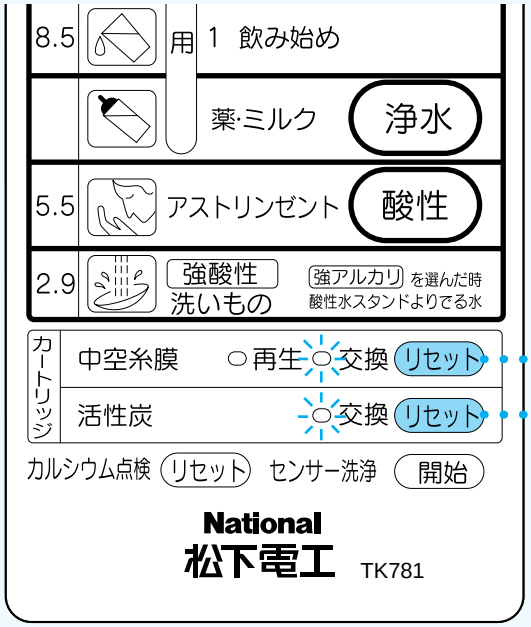
13 浄水が出始めてから2分間以上通水する

・浄水量が回復しない場合は、
中空糸膜カートリッジを交換してください

●再生を中断する時は手順7以降をおこなってください
●あやまって押し込んでしまった再生剤が取り出せない時はカートリッジを交換してください
●再生剤は冷暗所で保管してください
高温な所に放置すると再生剤が湿気を帯び、再生能力が落ちる場合があります
湿気を帯びた再生剤は使用しないでください
●中空糸膜カートリッジのリセットボタンをあやまって押してしまった時は、ランプが点滅します
そのまま10秒間お待ちください
ランプが消えます（リセットはされていません）

カートリッジを交換する

交換の目安



中空糸膜カートリッジ

❶ 交換ランプが点灯したら

❷ 再生しても浄水量が回復しない

❸ 水量を絞っても警告弁から水が出る

中空糸膜カートリッジが目詰まりすると、レバー部に水圧がかかり警告弁から水が出ます

活性炭カートリッジ

❶ 交換ランプが点灯したら

● 交換ランプが点灯した場合、❷の現象がなければ続けてご使用ください（リセットボタンを押し、ランプを消してください）

❷ においがとれなくなった

❸ 活性炭カートリッジ交換後2年を経過したら

❹ 総トリハロメタン除去を目的とする場合、カートリッジ交換後6ヵ月を経過したら

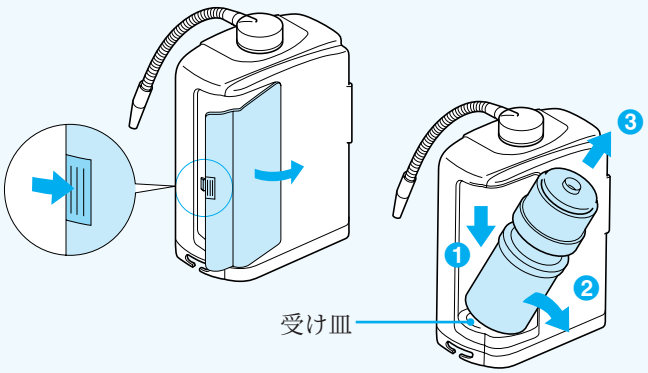
性　能

ろ材使用限界（使用期間）	25L/日使用で24ケ月（総トリハロメタン除去を目的とする場合6ケ月）（再生した場合） 25L/日使用で12ケ月（総トリハロメタン除去を目的とする場合6ケ月）（再生しない場合）
カートリッジ性　能	※有機物の含有量や濁度によって使用期間はいちじるしく異なります ※井戸水ではカートリッジ寿命は短くなる場合があります ■1日25Lのご使用量は4～5人家族の生水・お茶・コーヒーなどの飲料用、炊飯・みそ汁などの調理用に使った場合です ■米とぎ、野菜や皿洗いなどの炊事にも浄水を使用すると、使用量が増えるため、使用期間が短くなります

次のようなとき、浄水量が少なくなる場合があります
・水温が低い場合（カートリッジに水が通りにくくなるため）
・水圧が低い地域0.07MPa（0.7Kgf/cm²）以下で使用した場合
・水道水圧は地域の水道使用状況により常に変化しますので、使用時間帯により浄水量が少なくなる場合があります

交換のしかた

●蛇口コックを締めておこなってください

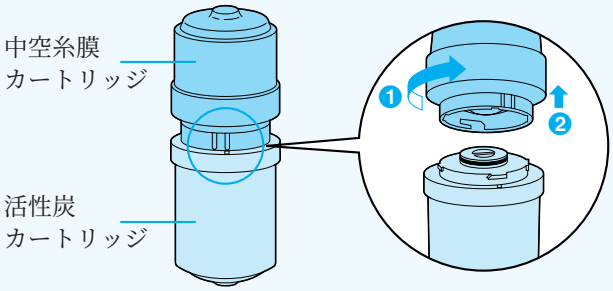


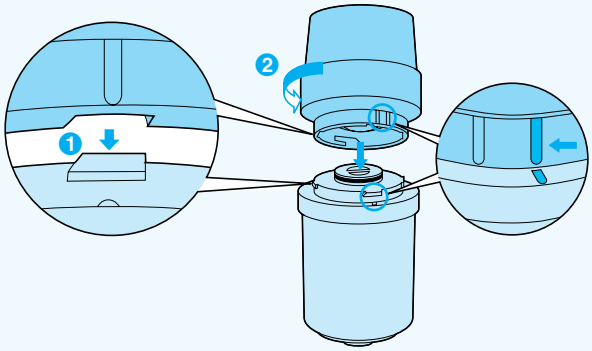
1 カバーを **はずす**

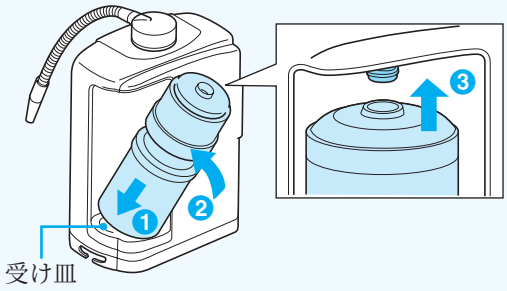
・開け口を押しながらはずす

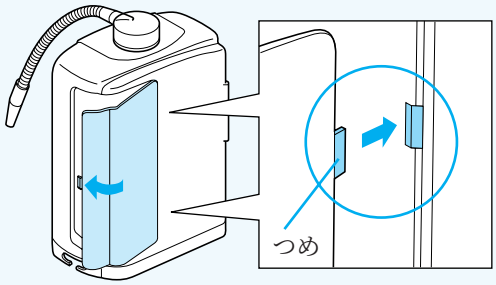
2 カートリッジを **取り出す**

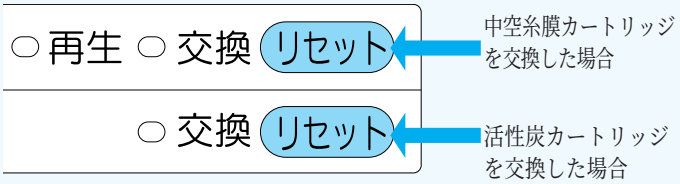
❶ カートリッジを受け皿に押し付ける
❷ 傾ける
❸ 取り出す
（取り出し時には、カートリッジ上・下部より水が出ます）











中空糸膜カートリッジを交換した場合

活性炭カートリッジを交換した場合

中空糸膜カートリッジまたは活性炭カートリッジのみを交換する場合

3 シンク内で中空糸膜カートリッジと活性炭カートリッジを はずす

・カートリッジ内から多量の水が出ます

❶中空糸膜カートリッジを矢印の方向へ回す
❷引き抜く

4 新しいカートリッジを 取り付ける

❶中空糸膜カートリッジと活性炭カートリッジの印を合わせる
❷中空糸膜カートリッジを矢印の方向へ回し印を合わせる

両カートリッジを一度に交換する場合

5 本体にカートリッジを 取り付ける

・中空糸膜カートリッジを上にする
❶受け皿の中心部に差し込む
❷受け皿に押しつけながら入れる
❸天面に差し込む

6 カバーを もどす

・カバーのつめを本体のみぞに合わせる

7 交換したカートリッジのリセットボタンを 「ピー」と鳴るまで押す

・交換ランプが消えます
・交換ランプが点灯する前に交換した場合
中空糸膜カートリッジ…リセットボタンを2回押し、交換ランプを点滅させ、再度リセットボタンを「ピー」と鳴るまで押してください
交換ランプが消えます
活性炭カートリッジ…リセットボタンを押してください
・交換完了後、約2分間通水する
・水温・水圧等により、浄水が出始めるまで約2分間かかる場合があります
（空気が抜けにくいため）

●交換後、次のようなことがおこる場合があります。しばらく通水すると通常の状態に戻ります
・一時的に浄水量が減少する（カートリッジ内の空気が抜けていないため）
・イオン水に泡が混ざる（カートリッジ内の空気が混ざるため）
●中空糸膜カートリッジのリセットボタンをあやまって押してしまった時は、ランプが点滅します
そのまま10秒間お待ちください
ランプが消えます（リセットはされていません）

センサー洗浄をする

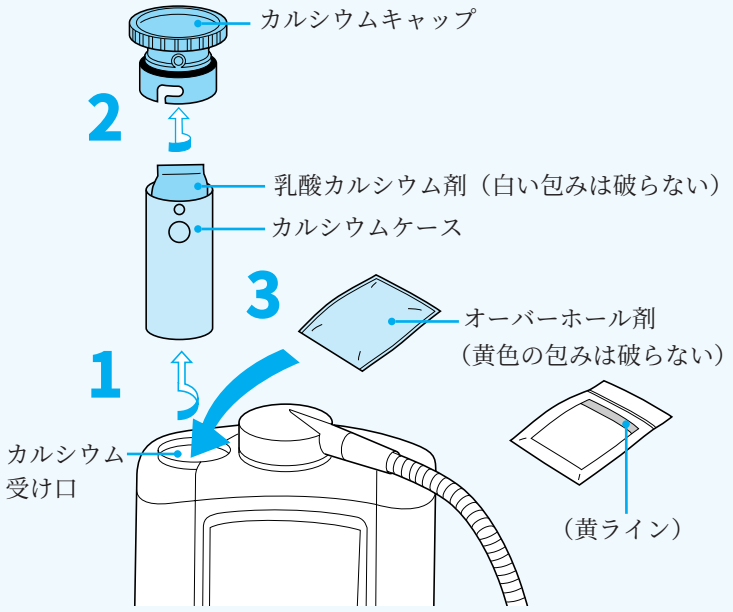
●蛇口コックを閉めてからおこなってください
●洗浄時間：約1時間

クエン酸の効果で本体内に付着したカルシウム分を取り除きます

①センサーの精度を保ちます　　②本体内をきれいに保ちます

洗浄の目安

①「センサー洗浄」の表示が出たら
　●6,000Lの通水で点灯します
②イオン水中に白い浮遊物が混ざり始めたら



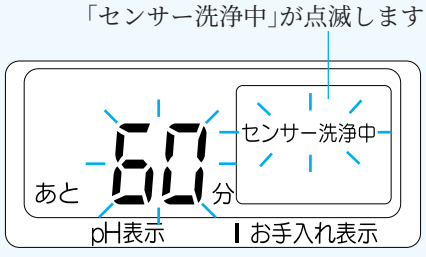
1 カルシウムキャップを回して
取り出す
・カルシウムケースより水が出ます

2 カルシウムキャップを
はずす
・カルシウムケースは清潔な皿等の上におく

3 カルシウム受け口に
オーバーホール剤を入れる
・黄色の包みはやぶらない

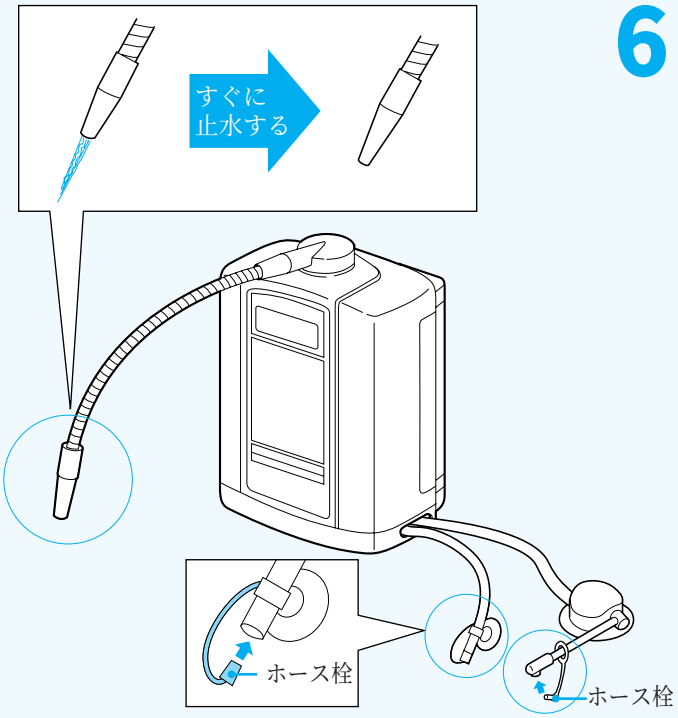
4 カルシウムキャップを閉め
もどす
・▲印が「しめる」の位置までくるように

5 センサー洗浄開始ボタンを
押す
・お知らせパネルに洗浄終了までの時間を表示(点滅)します
・他のボタンは受け付けません



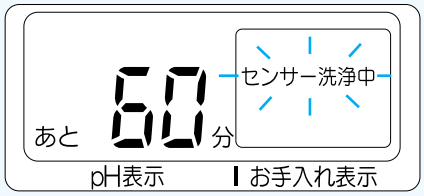
⚠注意

●指定のオーバーホール剤以外のものを使用しない
あやまって飲用した場合、体調を損なう原因となります
乳酸カルシウム剤や再生剤を使用してしまったときは、剤を取り出し、においがとれるまで浄水で充分通水してからお使いください



6 蛇口コックを開き、レバーを「浄水」にし、吐水口から水が出始めたら、蛇口コックを閉める

・通水すると、時間が点灯に変わります
（洗浄中に開始ボタンを押すとセンサー洗浄は解除します）

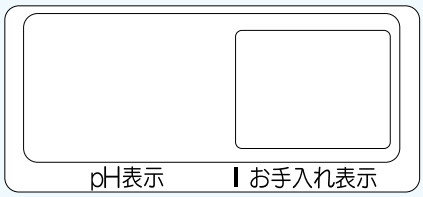


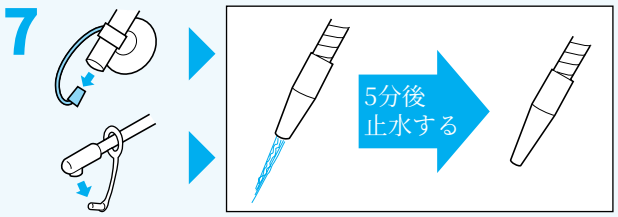
すぐに

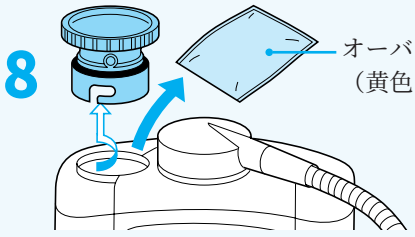
酸性水スタンドと排水ホースに
ホース栓をする

1時間放置する

・「ピー」（約3秒間）と鳴り、バックライトが消灯します

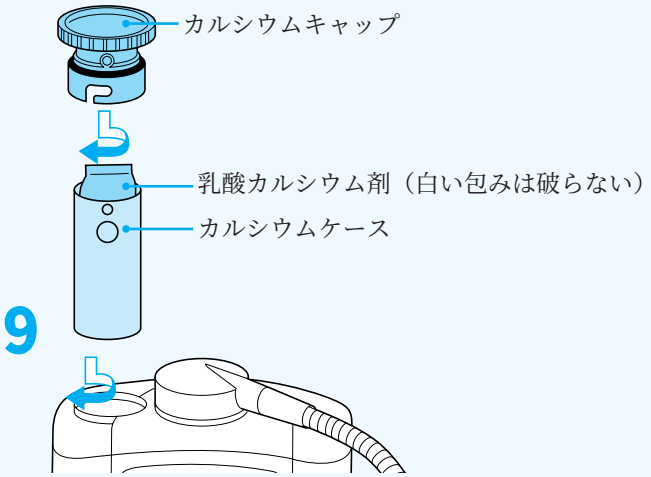






7 ホース栓（2つ）を抜き5分間通水し、止水する

・通水が不充分な場合、イオン水に、洗浄に使用したクエン酸が混ざり、飲用するとすっぱく感じることがあります



カルシウムキャップを回して
8 オーバーホール剤の包みを取り出す

カルシウムケースにカルシウムキャップを
9 取り付け

カルシウム受け口に**もどす**

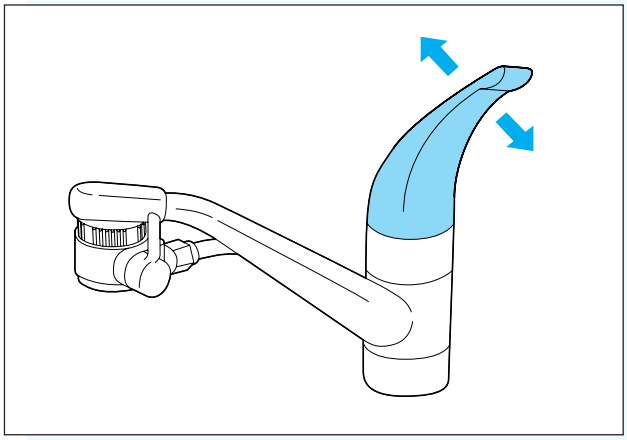
● あやまって開始ボタンを押した場合、再度押してください
センサー洗浄は解除します
● クエン酸は食品添加物ですので、体に害はありません

電極自動洗浄について

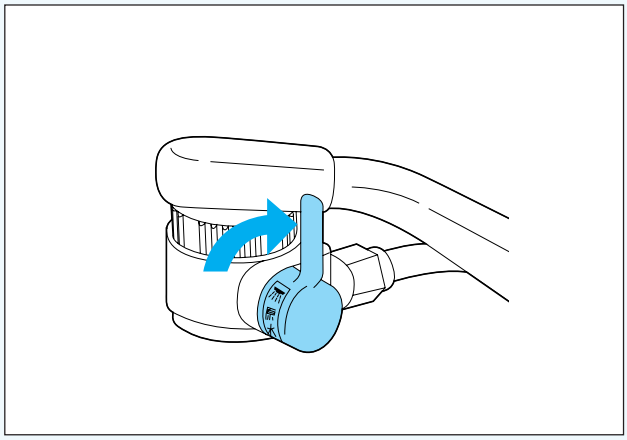
●イオン水でご使用中、❶又は❷の操作で電極板の自動洗浄をおこないます
●洗浄時間：約1分間

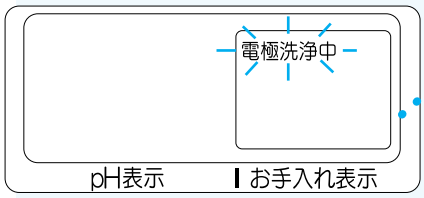
電極板に付着したカルシウム分を取り除きます

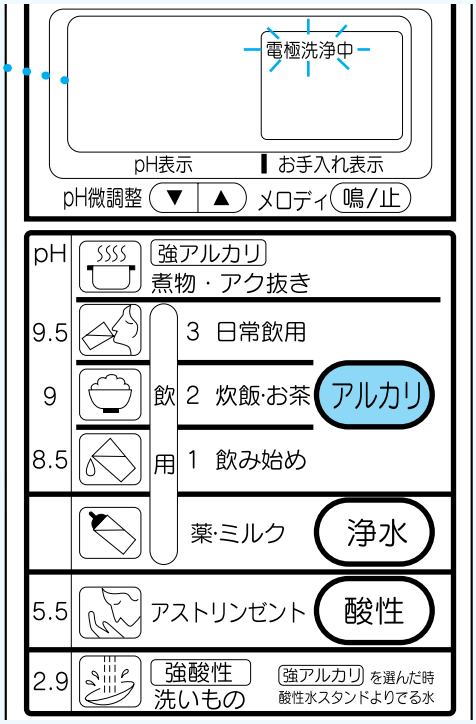
❶ 蛇口コックで止水する



❷ レバーを「原水」にする







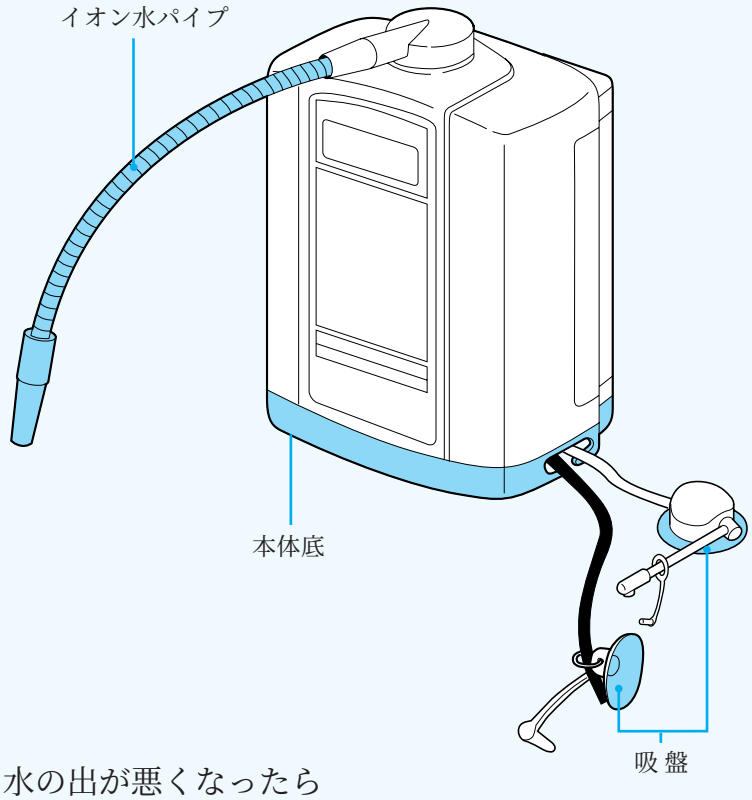
●洗浄中は「電極洗浄中」を表示します
・この間に通水した場合、警告音「ピッピッ」が約10秒間鳴ります
その後はイオン水(浄水)を使うことができます
・pH値が消灯します
・アルカリランプがうすく点灯します
(「酸性」、「強アルカリ」ご使用後は、前回使用のアルカリレベル1～3に切替わります)
●電極板を洗浄しながら、排水ホース・酸性水スタンドより水を抜きます
●電解槽の寿命は約10年間です
ただし、使用状況、原水の水質によって寿命は異ります

⚠注意

● 警告音が鳴っている間に出る水は飲まない
洗浄水が混ざるため、体調を損なう原因となります

お手入れ

ふだんのお手入れ

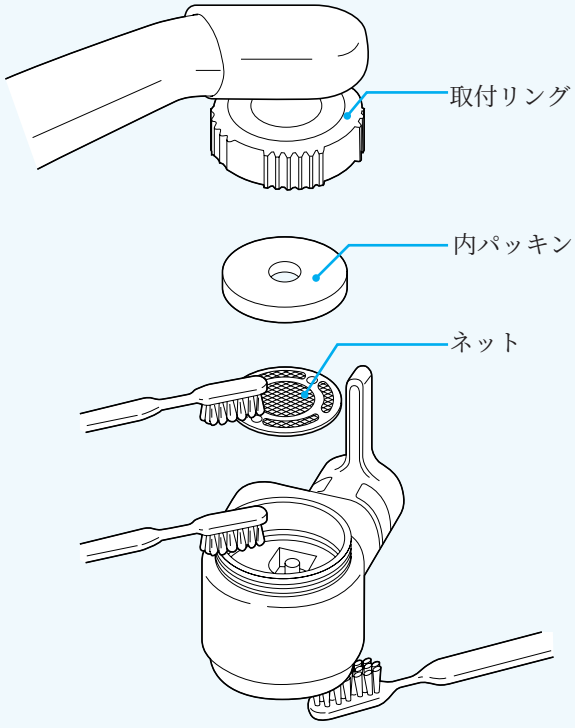


本体底・吸盤・イオン水パイプなど特に汚れます
- うすめた中性洗剤でお手入れをしてください
- シンナー・アルコールなどは使用しないでください
  ヒビ割れや変色の原因となります

⚠ 注意

- コンセント部にほこりがついた場合は、電源プラグを抜いて乾拭きする
  湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります
- コンセントから抜く場合は必ず電源プラグを持つ
- 本体に水をかけない
  以上のことを守らないと、感電・ショート・発火の原因となります

水の出が悪くなったら



1 取付けリングをゆるめ、レバー部を取りはずす

2 ネットを
取り出し、
ブラシを使って
洗う
・ネットの上にゴミがたまります

3 もとに
戻す
・内パッキンを忘れずに

- レバー部内に付着している白いグリスは、レバー操作をしやすくするための物です
  食品衛生法に適合したものですので体に害はありません

Q&A

こんな疑問を感じたら

ご使用になるまえに

Q 乳酸カルシウムをなぜ入れるの？

A 水を電気分解しやすくするために入れています（電気分解促進剤として）

水中のカルシウムイオンは電気分解により20%～30%増加しますが、乳酸カルシウムの添加により水が電気分解されやすくなり、さらに約10%カルシウムイオンが増加します

Q 乳酸カルシウムは安全なの？

A 安全です

食品添加物として認められた乳酸カルシウムを使用しています
乳酸カルシウムはパン、小麦粉、めん類などに用いられています

Q 電源コードは差し込んだままでいいの？

A ご使用の度に電源コードを抜き差しする必要はありません

ただし、ランプや回路に微電流が流れますので、電気代（1日1円程度）が気になる場合や、旅行などで長い間ご使用にならない場合は、電源コードを抜いてください

Q お知らせパネルのバックライトが消えている。どうして?

A 待機モードに入ったためです

この商品は、使用しない間は電気の消費を抑えるため、待機モードに入ります
電極自動洗浄終了後、又はボタン操作の1分30秒後に自動的に待機モードに入ります
・お知らせパネルのpH表示部が消え、バックライトが消灯します
・レベル表示のランプがうす暗くなります

Q お知らせパネルのお手入れ表示が点灯したり点滅したりするのだけれど…?

A お手入れの内容により、表示方法が異なるためです

・通水中は点灯、止水中は点滅で表示します。

Q 使わないときは、本体中の水はぬけるの？

A 電解槽内の水はぬけますが、カートリッジ内は完全にはぬけません

毎朝10秒間以上通水してからお使いください
（2日間以上使わなかった時は2分間以上通水してからお使いください）
活性炭カートリッジには、一般細菌の繁殖を抑える抗菌活性炭を使用しています
・転居などで本体を移動する時は、カートリッジをはずしてください
本体内の水が抜けやすくなります

※硬　度：水に含まれる金属イオンにより、硬度の高い水・低い水になります

カートリッジについて

Q 「再生」とは、どうすること？

A 中空糸膜カートリッジを洗浄して、水の出る勢いを回復させることです

中空糸膜カートリッジはご使用水量にともない、だんだん目詰まりしていきます
中空糸膜に付着した汚れを洗浄して再生することにより、この目詰まりを解消しますので、カートリッジを長持ちさせることができます

Q 再生ランプが3ヶ月で点灯。再生しなくてはいけないの？

A 再生（洗浄）をおこなってください

再生ランプが3ヶ月で点灯したということは、積算通水量が2,500ℓに達しています
カートリッジの浄水性能も落ちていると考えられます
ただし、浄水量の減少、警告弁からの水もれがない場合、続けてご使用いただけます
また、中空糸膜カートリッジの再生は4回以上おこなわないでください

Q 再生時間は、どれくらいかかるの？

A 約8時間かかります

中空糸膜カートリッジに水道水をくみ込んで、再生剤を置き、そのまま一晩放置してください
・24時間以上は放置しないでください
　中空糸膜が傷む場合があります

Q 再生中にプールのようなにおいがするのだけれど？

A 再生剤の入った水のにおいです

再生剤には高度さらし粉を使用しているため、再生中にはプールのようなにおいがすることがあります
換気をしてください

Q 活性炭カートリッジを2年使ったけれど交換の表示が出ない。交換しなくていいの？

A 交換をしてください

ご使用量が少なく、ろ過性能まだありますが、水質の変化などで活性炭が急激に傷む場合があります
2年間使用した活性炭カートリッジは交換してください
交換ランプは10,000ℓ使用で点灯します

Q&A

ご使用中にこんな事がおこったら

Q ※混合水栓なので、あやまって本体にお湯を通してしまった。大丈夫？

A 短時間（80℃までで2分以内）であれば故障の心配はありません

お湯を通すとにおいの成分が浄水に混ざる場合がありますので使用は避けてください
通常は35℃以下でお使いください

Q ※イオン水が白っぽい（細かい泡がある）のだけれど…？

A 微量な水素ガスや、酸素ガスですから心配ありません

電気分解をおこなうと、アルカリイオン水の場合は「水素ガス」、酸性イオン水の場合は「酸素ガス」が必ず発生します
ガスの泡により、イオン水が白っぽく見える場合があります
この泡は時間がたつと消えますが、コップに残っていてもそのままお使いいただいて問題ありません

Q イオン水に白い浮遊物や白色片が混じるのだけれど…？

A 本体内部やパイプ内にカルシウム分が付着したためです

オーバーホール剤でのセンサー洗浄（本体内洗浄）をおこなってください

Q アルカリイオン水を沸かしたら、ヤカン（ポット）の内側に白いものが付着した。どうして？

A 水中のカルシウム分が付着したためです

ヤカン（ポット）に食酢を4〜5倍にうすめた水を入れて沸かすと付着したカルシウムが除去できます
それまでに沸かしてお使いになったアルカリイオン水も体に害はありません

Q 「浄水」にしても、排水ホースから水が出るのだけれど？

A 正常です。排水ホースからも水が出ます

「浄水」の場合、電解槽内で電気分解はおこなっていませんが、カートリッジで浄水された水が電解槽を通って出ますのでイオン水パイプと酸性水スタンド、排水ホースより浄水がでてきます

Q イオン水パイプから水が出ているのに、下のホースからは水が出ないのだけれど…？

A ホースが折れているか、本体にふまれています

ホースより水の出ない状態でのご使用は、故障の原因になります
また、正しく電気分解されませんのでホースを点検し、水の出る状態に再設置してください

※混合水栓：　お湯と水の両方が使えるタイプの蛇口
※イオン水：　電気分解によりできたアルカリイオン水と酸性イオン水（電解水とも呼ばれています）

Q pH試薬でイオン水を測定したら、デジタル表示とちがうpHを示したけれど…？

A 次の理由が考えられます

（強アルカリイオン水・強酸性イオン水）

pH試薬は、測定できるpHの幅が限られているためです

一般的なpH試薬では測定できるpHの範囲はpH4～10です。
この範囲を超えた場合、例えばpH10.5の酸性イオン水を測定した場合にもpH試薬はpH10を示します

（アストリンゼントの場合）

アストリンゼントは、短時間にpHが変化する場合があるためです

特に、原水に炭酸を多く含む場合や、水温が低い場合のアストリンゼントは、原水のpHに戻ろうとする性質があります。水量をしぼってご使用いただくとpHの変化が少なくなります

Q 使い始めに比べてpHが上がりにくくなったのだけれど…？

A 電解槽の電極板や隔膜にカルシウム分が付着し、電解能力が下がったためです

オーバーホール剤（別売）をご使用になり、本体内洗浄をしていただくと、カルシウム分を除去でき、電解能力が回復します

Q 水を止めてもイオン水パイプからポタポタ水がたれるのだけれど…？

A パイプ内にたまった水が抜けているためです

一般的な水栓でも起こる現象です
気になる場合はパイプを本体から少し遠ざけますと水切れが良くなります

Q イオン水を使おうとしたらピピッと音がした。
どうして？

A 本体の過熱を防ぐため、使用できないことを警告音でお知らせしています

強アルカリ、アルカリレベル3または酸性モードで10分以上連続通水した場合、本体の過熱を防ぐため浄水モードに切り替わります
この間、電気分解はおこないませんので、吐水切替ボタンを押すと警告音でお知らせします
この場合、10分後に再度使用できます
また、サーモスタットが働いたときも同様です
この場合、30分後に再度使用できます

Q アルカリイオン水（浄水）を使おうとしたらブザー音（ピッピッピッ）が鳴った。
どうして？

A 酸性イオン水の混ざった水の誤使用を防ぐために警告音でお知らせしています

酸性イオン水ご使用後や、アルカリイオン水ご使用後の電極自動洗浄中は電解槽に酸性イオン水が残っています
この水を排出していることを警告音でお知らせしていますので、この水はご使用にならないでください
排水後は警告音が止まりますので、ご使用になれます

Q&A

イオン水について

Q 薬を服用しているのですが、アルカリイオン水を飲んでも大丈夫?

A 服用時は浄水でお飲みください
薬服用時以外の飲用、調理にはアルカリイオン水をご使用いただけます

Q アルカリイオン水を飲みはじめたら発疹や下痢に…?

A 飲用を中止し医師にご相談ください
ご相談の際には、アルカリイオン水とは、
① カルシウム、マグネシウム、ナトリウム、カリウムなどのミネラル分が水道水より増えていること
② アルカリ度数がpH8～9くらいであること
この2点をお伝えください

Q どんな飲み方をすればいいの?

A 次のような飲み方をおすすめします
① 始めはアルカリレベル1から少しずつ慣れてください
② できるだけ出来たての水を飲んでください
③ 一日に飲む量の限定はありません
無理に多くの量を飲むのは避けてください

Q どのくらい日持ちするの?

A 常温では24時間以内にお使いください
アルカリイオン水の場合、水道水の中の※残留塩素が除去されており、一般細菌が増えやすくなっています
冷蔵庫に保管する場合でも、2日以内にお飲みください
又、酸性イオン水も2日以内にお使いください

Q アルカリイオン水を氷にしても使えるの?

A 使えます
氷にした場合、水道水で作った場合と同じようにお使いください。
自動製氷機能付きの冷蔵庫でタンクにくみ置きする場合には、2日以内で交換してください

Q アルカリイオン水は、そのまま飲用する以外には使えないの?

A お料理やご飯の炊き水に、お茶やコーヒーにと、一般の水と同じようにお使いいただけます
(P14参照)

Q 赤ちゃんのミルクに使いたいのだけれど…?

A 浄水をおすすめします
赤ちゃん用のミルクには、ミネラルなどの栄養分が調整してありますミネラル分が増えているアルカリイオン水より、水道水を浄化した浄水をお使いください

※残留塩素:　水道水中に含まれている塩素(カルキ)をいい、塩素には消毒の役目があります

Q アルカリイオン水でお米を炊いたらご飯が黄色っぽくなった。どうして？

A お米に含まれる成分が黄色に変色したためです

お米はフラボンという色素が含まれていて、この成分はアルカリ性に反応すると黄色に変色します
黄色くなったご飯も栄養的には白いご飯と全く変わりありませんし、もちろん体に害はありません
気になる様でしたらアルカリレベルを下げるか、お米をとぐ時間を長くしてアルカリイオン水と空気がよく混ざるようにするとご飯が黄色くなりません
・炊飯にはpH9以下のアルカリイオン水をおすすめします

Q アルカリイオン水でお米を炊いたらご飯がやわらかくなった。どうして？

A お米のでんぷん質がほぐれたためです

お米の主成分であるでんぷん質が、アルカリ性によりほぐれやすくなり、やわらかめに炊きあがることがあります
また、お米や炊飯器の種類によっては、べたつくこともあります
アルカリレベルを低くするか、浄水をお使いください
・炊飯にはpH9以下のアルカリイオン水をおすすめします

Q アルカリイオン水がくさく感じてきたけれど…？

A 次の理由が考えられます

（アルカリイオン水の飲み始め）
電気分解により水の微妙なにおいが変化したためです
気になる場合は、アルカリレベルを低めにし、慣れながら順次pHを上げてご使用ください
（使用してしばらくたってから）
カートリッジの寿命です
交換をおすすめします
においの原因として考えられるのはカルキ臭です
カートリッジ寿命はカルキ濃度によって左右され、特に都市部ではカルキ濃度が高い傾向にあります
このカルキ臭の他にも、カビ臭などがするようであれば、カートリッジを交換してください
また、電気分解されていない「浄水」がにおう時も、カートリッジの寿命です

Q 酸性イオン水をまちがえて飲んだけれど大丈夫？

A 少量なら大丈夫です

まちがえて飲んだ場合の目安としては、コップ一杯程度です
使いはじめは、必ずアルカリイオン水から出る構造になっています

Q 酸性イオン水がにおうのだけれど…？（プールのようなにおい）

A 正常です
酸性イオン水に次亜塩素酸が多く含まれているためです

電気分解により水中の塩素イオンが酸性水に集まり次亜塩素酸が発生します

故障かな?

こんな水もれの症状があったら

水もれ症状	考えられる原因	処理参照ページ
レバー部上部	蛇口に確実に取付けられていない	P40～43
	内パッキンが入っていない	P40～43
給水ホース接続部	給水ホースが確実に差し込まれていない	P9
警　告　弁	水圧が高い	P44
	中空糸膜カートリッジの寿命	P23
イオン水パイプ	イオン水パイプが確実に差し込まれていない	P9
蛇 口 部 分	蛇口のパッキンが古くなっている	P44
本体上部	カルシウムキャップが確実に閉まっていない	P11
本体底	カートリッジが確実にセットされていない	P22, 24
	中空糸膜カートリッジと活性炭カートリッジとの取り付けができていない	
	中空糸膜カートリッジの再生中である	P21

イオン水にこんな症状があったら

生成水の症状	考えられる原因	処理参照ページ
設定したpH値にならない	「地下水」や「地下水を水源とする水道水」を使用している	P18
	通水量が多いため	
へんな臭いがする	電気分解により水のにおいが変化した	P34
	活性炭カートリッジの寿命	P23
	中空糸膜カートリッジのすすぎが不充分である	P21
	カルシウムケースの汚れ	P11
酸性イオン水がにおう	次亜塩素酸が発生するため	P34
カルシウムケースが変色する	カルシウムケースの汚れ	P11
浄水量が少なくなってきた	中空糸膜カートリッジが目詰まりしている	P19
	水圧が低いため	P23
	レバー部のネットにゴミがたまっている	P28
白い浮遊物がでる	カルシウム分が混ざっている	P11
泡が混ざる	カートリッジ内部の空気が混ざっている	P24
	電気分解時に発生したガスが混ざっている	P31
白くにごる	電気分解時に発生したガスが混ざっている	P31
白色片や粒状の物が出る	本体内部にカルシウムが付着している	P25
浄水の水切れが悪い	カートリッジが新しいため （カートリッジ内の空気が抜けていないため）	P24

こんな表示や動作があったら

表示・動作の症状	考えられる原因	処理参照ページ
通水中に「ピー」と音がする	お湯を通している	P12
通水中「ピー」と音がし、浄水モードに切替わった	強アルカリ、アルカリレベル3または酸性で10分以上連続通水した（→約10分後に使用できます）	P13、15
	サーモスイッチが働いている（→約30分後に使用できます）	
アルカリまたは酸性ボタンを押すと「ピピッ」と音がし、切替わらない	強アルカリ、アルカリレベル3または酸性で10分以上連続通水した（→約10分後に使用できます）	P13、15
	サーモスイッチが働いている（→約30分後に使用できます）	
アルカリまたは浄水に切替えると「ピッピッ」と音がする	誤飲防止の警告音が鳴っている	P13、17
通水中「ピッポッ、ピッポッ」と音がする	酸性モードになっている（→誤飲防止の警告音のため、切れません）	P15
メロディが鳴らない	通水量が少ない	P13、15
	メロディ「止」モードになっている	P8
通水中浄水モードに切替わった	アルカリレベル1、2で30分以上連続通水した（→再度アルカリボタンを押し、お使いください）	P13
酸性水使用後、吐水表示ランプが「アルカリ」に変わる	自動切替機構が働いている	P15
「pH」の表示が出ない	通水量が少ない	P13、15
カートリッジを交換してもランプが消えない	リセットボタンを「ピー」と鳴るまで押していない	P24
水を止めてもイオン水パイプからポタポタと水がたれる	イオン水パイプ内にたまった水が抜けている	P32
イオン水パイプから水が出ない	給水ホースと酸性イオン水ホースを差し間違えている	P9
	活性炭カートリッジが新しいため（→カートリッジ交換後、2分以上通水してください）	P24

こんな時は

こんな時	処　理　方　法	処理参照ページ
中空糸膜カートリッジの再生または交換ランプが点滅している	そのまま10秒間お待ちください ランプが消えます	P22、24
中空糸膜カートリッジの再生を中断してしまった	水道水で3回以上すすぎ1分間通水した後、使用してください	P22
中空糸膜カートリッジを再生しても、浄水量が回復しない	中空糸膜カートリッジの寿命	P23
再生しても、中空糸膜が白くならない	付着した成分により、白く戻らない場合があります 通水し、浄水量が回復していることを確認してください	P21
再生剤が湿気を帯びている	再生能力が落ちている場合があるため、使用しないでください	P22
ラジオに雑音が入る	ラジオを移動させてください	P9
しばらく（1ヶ月以上）使用しない	（手順） ① 乳酸カルシウムを取り出しカルシウムケースをお湯で洗う	P11
	② オーバーホール剤でセンサー洗浄（本体内洗浄）をおこなう	P25
	③カートリッジを取り出す （再使用時に新しいカートリッジを取り付けてください）	P23
	④ 電源コードを抜く	
未処置のまましばらく（1ヶ月以上）放置しておいた	（手順） ① 乳酸カルシウムを取り出しカルシウムケースをお湯で洗う	P11
	② オーバーホール剤でセンサー洗浄（本体内洗浄）をおこなう	P25
	③ 新しいカートリッジと交換する	P23

P35〜P38の点検をしてもなお異常がある

故障したら

使用を中止し、販売店に点検修理を依頼してください

蛇口への
取り付けかた

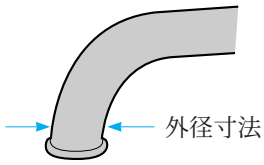
固定具を選ぶ

●蛇口に合わせて固定具を選んでください

丸型で先がふくらんでいる（外径寸法16mm又は19mm）

セット **A**

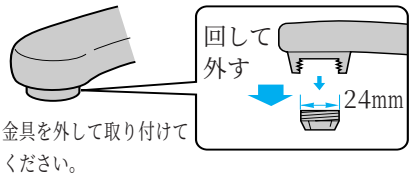
P.40参照



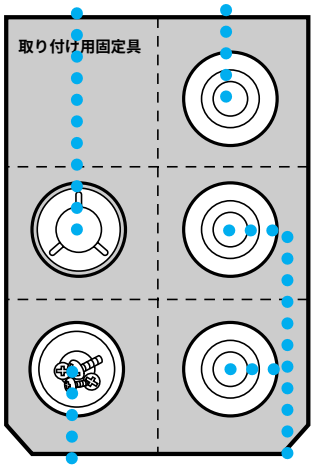
パイプの内側にネジがある（内ネジ径寸法24mm）

セット **C**

P.42参照



※金具を外して取り付けてください。

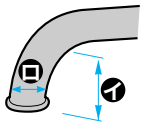


角型・ストレート型・その他の丸型（外径寸法16mm、19mm以外）

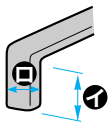
セット **B**

P.41参照

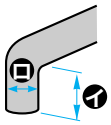
外径寸法16mm又は19mm以外の丸型



角型



ストレート型



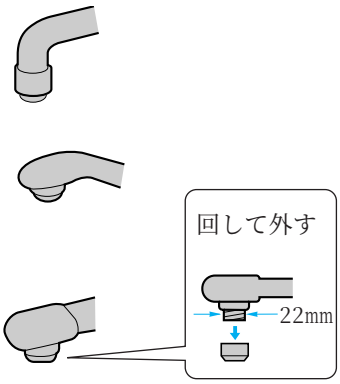
※イが11mm以上、ロが23mm以内

パイプの外側にネジがある（外ネジ径寸法22mm）

セット **D**

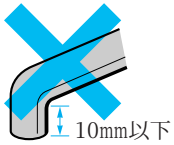
セット **E**

P.43参照

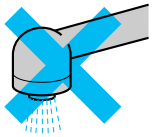


※下記の形状の蛇口には取り付けられません

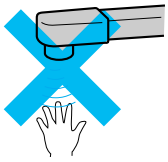
先端が10mm以下



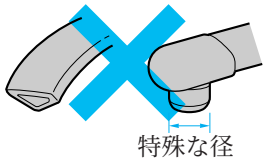
シャワー付



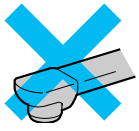
センサー付



変形・特殊なネジの寸法



先端の構造が特殊



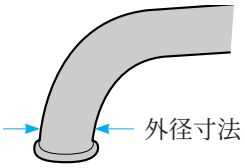
先端の形状が特殊なもの

●蛇口先端部分がプラスチック製のもの（断熱キャップ付き）では取り付け部より水もれする場合があります
●使用しない固定具も転居時などに備え、保管してください

取り付け用固定具 セットA の取り付け

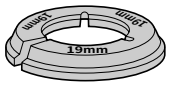
丸型で先がふくらんでいる蛇口(外径寸法16mm又は19mm)

●外径寸法
（16mm、19mm）

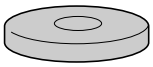


セットA

16mm用
固定具

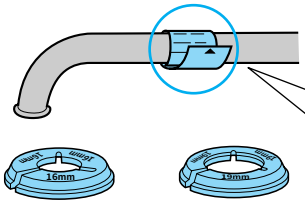


19mm用
固定具

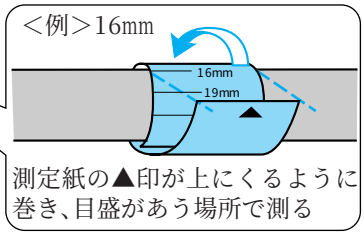

パッキン

測定紙

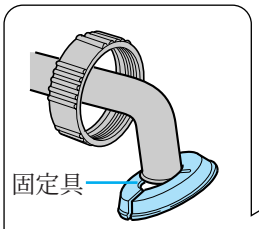
1 外径寸法を測定紙を使って測り、固定具を選ぶ



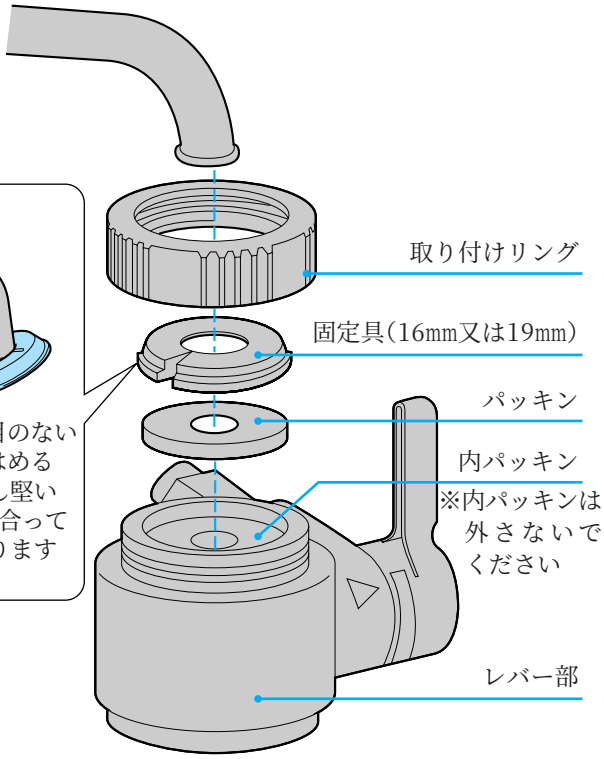
16mm用固定具　19mm用固定具



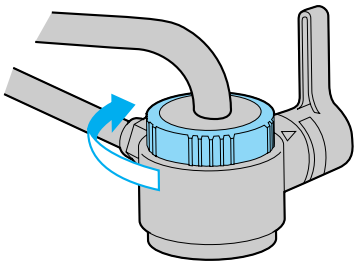
2 図のようにセットする



固定具を切れ目のない方から蛇口にはめる
※固定具は少し堅いですが、径が合っていればはまります



3 取り付けリングを回して締めつける



※レバー部を回して締めないでください

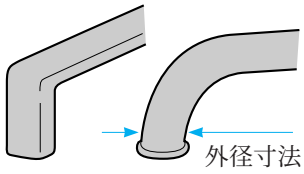
P44　取り付け後の点検へ

蛇口への
取り付けかた

取り付け用固定具セットB の取り付け

角型・ストレート型・その他の丸型（外径寸法16mm、19mm以外）蛇口

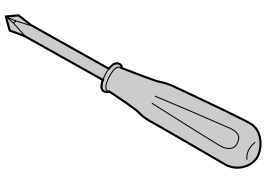
●角型・ストレート型
●その他の丸型
（外径寸法16mm、19mm以外）



セットB

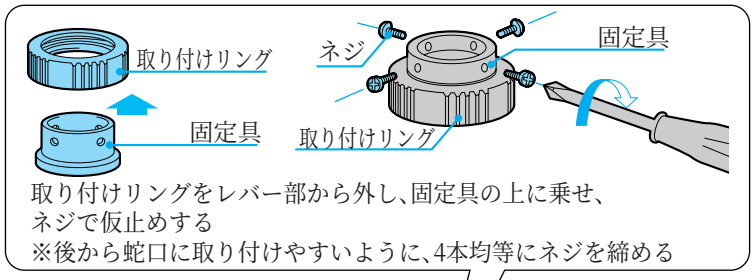
プラス

使用する工具

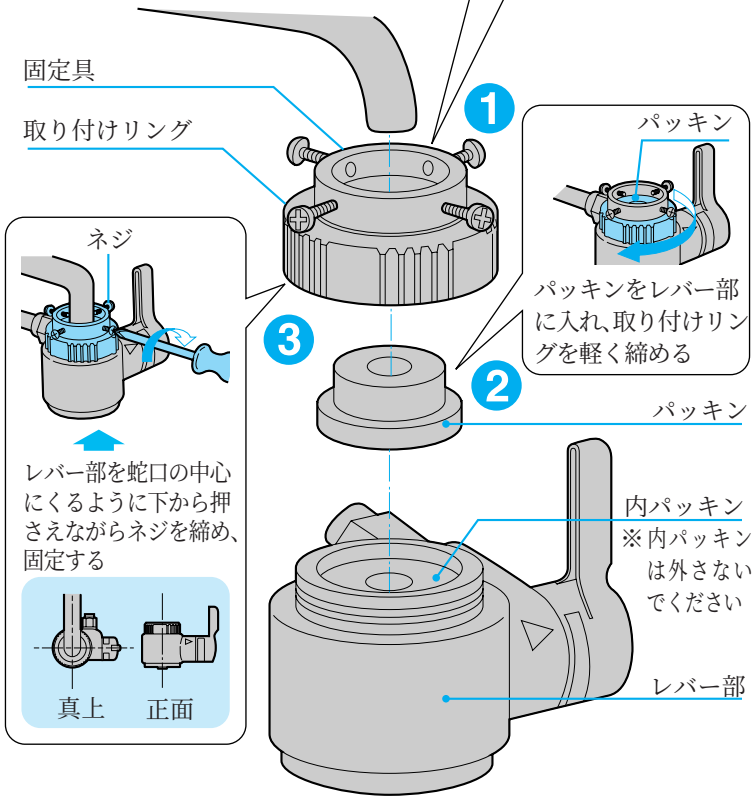


プラスのドライバー

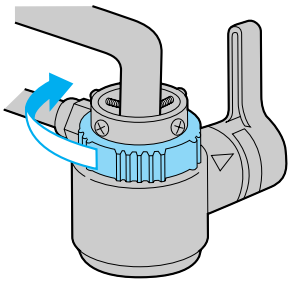
1 図のようにセットする



取り付けリングをレバー部から外し、固定具の上に乗せ、
ネジで仮止めする
※後から蛇口に取り付けやすいように、4本均等にネジを締める



2 取り付けリングを回して締めつける

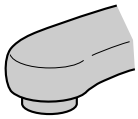


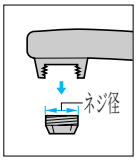
※レバー部を回して締めないでください。

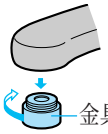
P44　取り付け後の点検へ

取り付け用固定具 セットC の取り付け

パイプの内側にネジのある蛇口(内ネジ径寸法24mm)



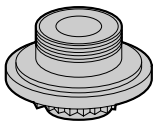




蛇口に付いている金具を外す
※蛇口の汚れをきれいに拭きとってください
かたい時はプライヤーで外してください

セットC

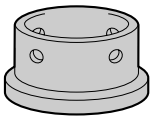
パッキン

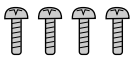


固定具

プラス

使用する工具

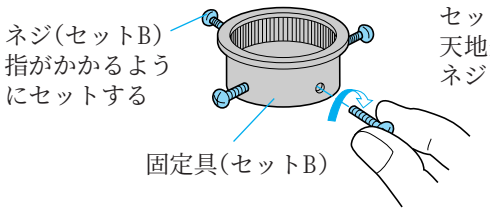




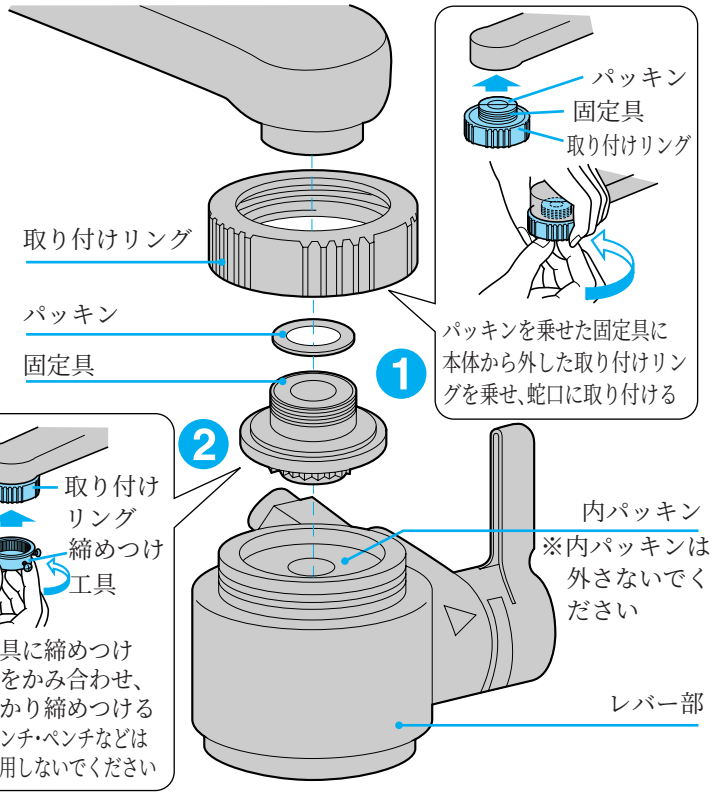
セットBの固定具とネジ

(締め付け工具として使用します
使用後は外してください)

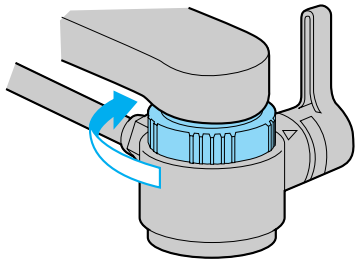
1 締め付け工具(セットBの固定具)を準備する



2 図のようにセットする



3 取り付けリングを回して締めつける



※レバー部を回して締めないでください

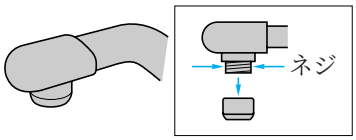
※固定具をはずす時にもセットBの固定具を使用します。必ず保管してください

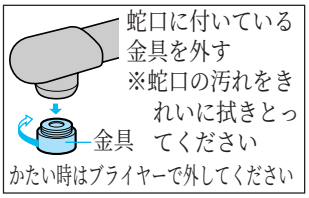
P44 取り付け後の点検へ

蛇口への
取り付けかた

取り付け用固定具 セットD セットE の取り付け

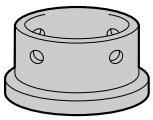
パイプの外側にネジのある蛇口(外ネジ径寸法22mm)

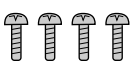




プラス

使用する工具

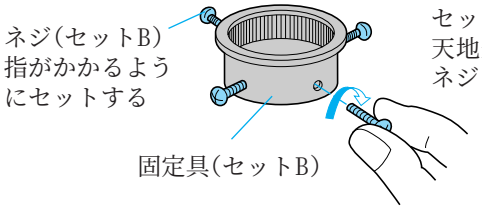




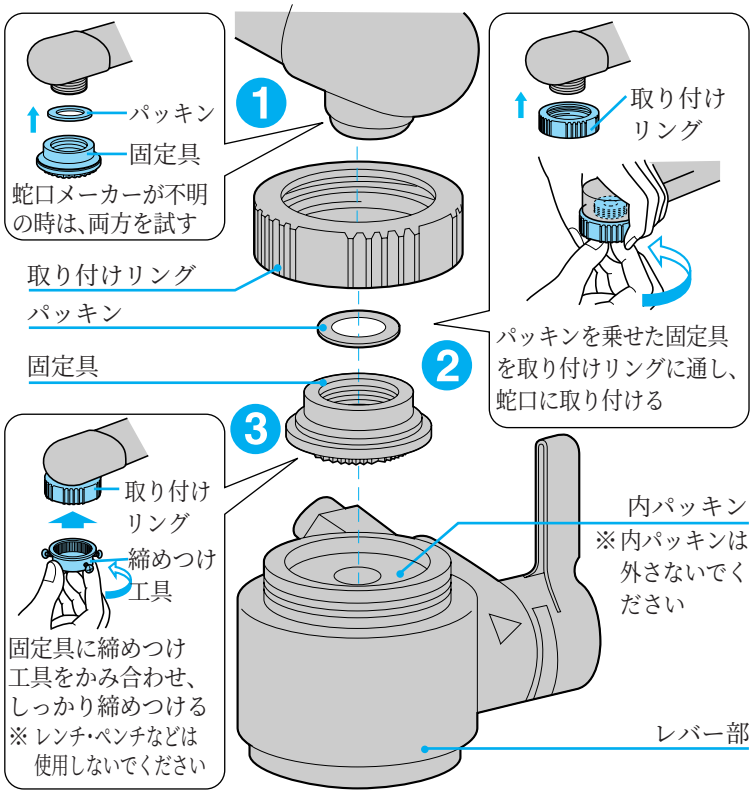
セットBの固定具とネジ

(締め付け工具として使用します
使用後は外してください)

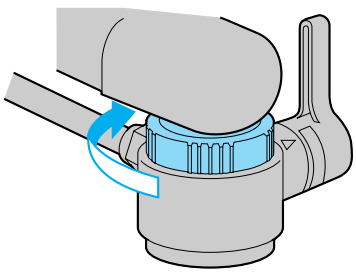
1 締め付け工具(セットBの固定具)を準備する



2 図のようにD(またはE)をセットする



3 取り付けリングを回して締めつける



※レバー部を回して締め
ないでください

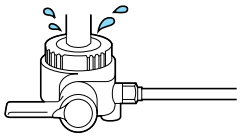
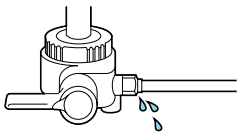
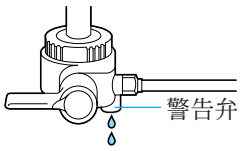
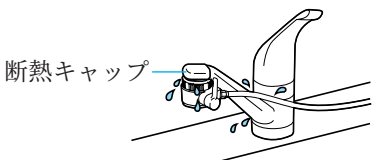
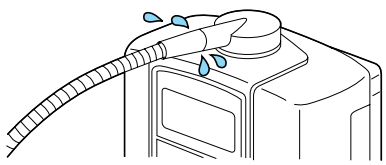
※固定具をはずす時にもセットBの固定具を使用します。必ず保管してください

P44　取り付け後の点検へ

取り付け後の点検

●レバーを「浄水」に合わせ、接続部などから水がもれていないか点検してください。
●イオン水パイプから水が出ますので、吐水口をキッチンシンク内に向けておいてください。

▶水もれがしない場合、取り付け完了です。
▶水もれがする場合、次の項目を点検してください。

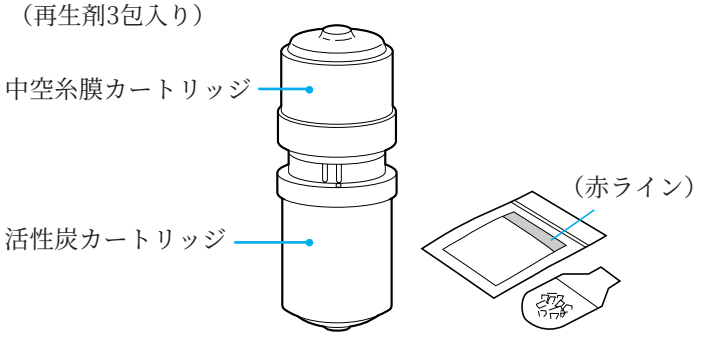
水もれ箇所	点検項目	処置方法
レバー部上部より水もれがする 	蛇口に確実に取り付けていますか？	取り付けかたを再確認する（P40～43参照）
	蛇口の先端（レバー部と接続部分）に欠けやヒビがありませんか？	蛇口の交換が必要です。
	レバー部の部品は正しく入っていますか？	パッキンとネットを正しく入れる（P28参照）
給水ホース接続部より水もれがする 	給水ホースをレバー部に確実に取り付けていますか？	給水ホースをできるだけ差し込み、ホースキャップを締め付ける
警告弁より水が出る 	水圧が高くないですか？	警告弁から水が出なくなるまで、蛇口を絞ってください
蛇口より水もれがする 	蛇口側のパッキンが古くなっていませんか？	水道工事店にご相談ください
	蛇口や断熱キャップにひびが入っていませんか？	
イオン水パイプより水もれがする 	ゴムリングは入っていますか？	イオン水パイプにゴムリングが入っていることを確認し、本体にねじ込みながら取り付けてください
	パイプを充分ねじ込みましたか？	

お知らせ

別売品

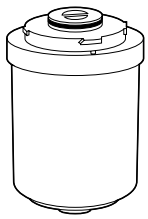
●別売品につきましては、販売店にてご購入・お問い合わせください
●ご使用方法は、各商品に付属の取扱説明書をご覧ください

■交換用カートリッジ
（再生剤3包入り）



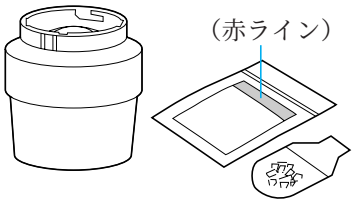
TK78101
標準価格8,000円（税別）

■活性炭カートリッジ



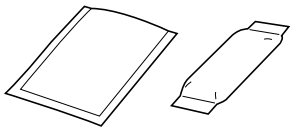
TK78102
標準価格3,000円（税別）

■中空糸膜カートリッジ
（再生剤3包入り）



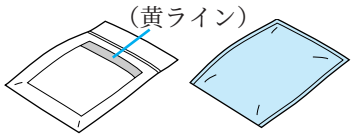
TK78103
標準価格5,000円（税別）

■乳酸カルシウム
（10包入り）



TK78104
標準価格1,500円（税別）

■オーバーホール剤



TK78108
標準価格600円（税別）

■壁かけ用金具 …… TK74209 標準価格1,800円（税別）

■延長用パイプホース
イオン水パイプ（80cm） …… TK74004 標準価格6,000円（税別）
給水ホース（200cm） …… TK78105 標準価格1,200円（税別）
排水ホース（200cm） …… TK73206 標準価格1,500円（税別）
酸性イオン水ホース（200cm） …… TK73207 標準価格1,500円（税別）

■パッキン類
●パッキン類は、補修用性能部品（消耗品）です
▶交換時期は使用状況により異なります
内パッキン …… TK726K0917 標準価格100円（税別）

定格・仕様

電源			AC100V　50/60Hz
消費電力			約360W(最大)　●待機時約1W
医療用具製造承認番号			21000BZZ00621
本体	寸法		高さ295×幅200×奥行119mm
	質量(満水時)		約5.4kg
給水仕様・接続			レバー部接続、レバー操作により3段階切替え式
電解方式			連続式電解方式(流量センサー内蔵)
電解	処理水量(吐水量)		2.1L/分(動水圧 0.1MPa時(約1kgf/cm²)) 3.0L/分(動水圧 0.2MPa時(約2kgf/cm²))
	電解能力切替		アルカリ4段階　酸性1段階 アルカリ1、2、3レベルは微調整可
	連続使用可能時間		約30分(アルカリ1、アルカリ2の時)、約10分(強アルカリ、アルカリ3、酸性の時)
	電極洗浄		毎回自動洗浄
浄水器	ろ材		中空糸膜・抗菌活性炭
	ろ過能力	残留塩素	20,000L
		濁度(10度)	10,000L(再生した場合)
		濁度(2度)	40,000L(再生した場合)
	ろ材使用限界		25L/日使用で24ケ月(総トリハロメタン除去を目的とする場合6ケ月)(再生した場合) 25L/日使用で12ケ月(総トリハロメタン除去を目的とする場合6ケ月)(再生しない場合)
	除去できない成分		水に溶け込んだ塩分鉄分など(硬水を軟水に変えることはできません)
使用可能水圧			0.07～0.74MPa(約0.7～7.5kgf/cm²)(警告弁から水が出ないように水量調整して使用)
カルシウム添加			強制溶解型添加方式、添加筒内蔵(電解促進剤として)
連続使用最高水温			35℃
電源コードの長さ			約3m
保護装置			電流ヒューズ　5A　絶縁トランス内にサーモスイッチ・温度ヒューズ内蔵

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。
保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
ただし、カートリッジは消耗品ですから保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の35～38頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間中は●

お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは●

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてご不明な点は●

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工修理ご相談窓口(別紙一覧表ご参照)にお問い合わせください。

松下電工株式会社　　リビング・ライフ事業部
〒522-8520　滋賀県彦根市岡町33番地　　TEL(0749)23-1511